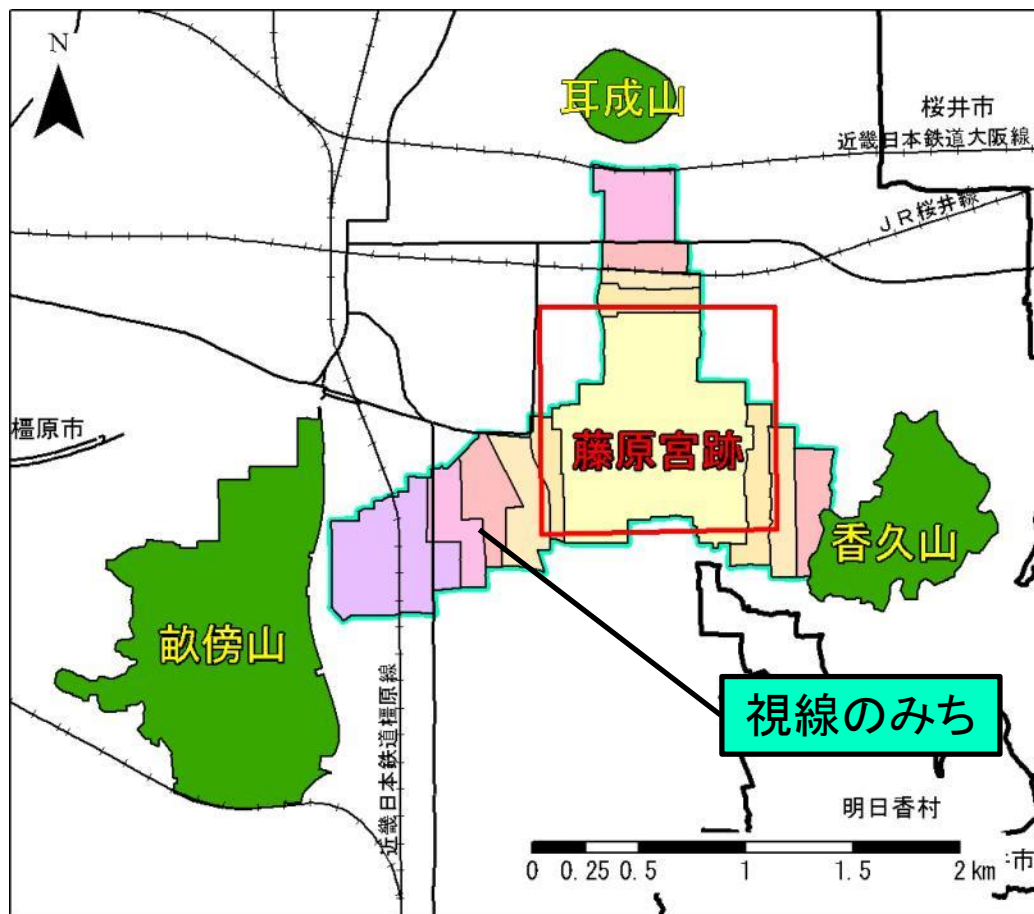


藤原宮跡から見た 大和三山の眺望景観保全のあり方に関する研究



緑地計画学
今中 大貴

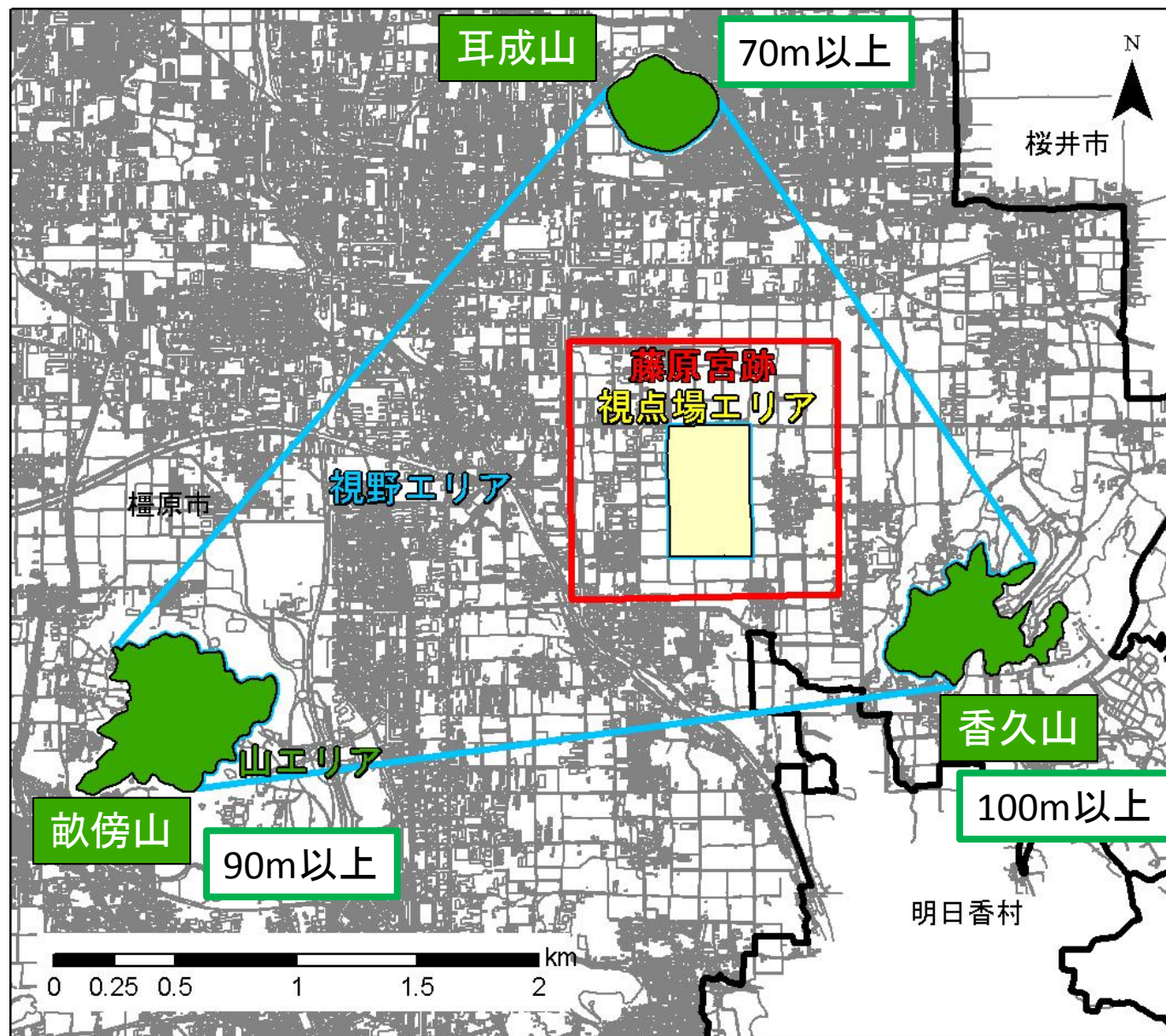


694年
藤原宮遷都

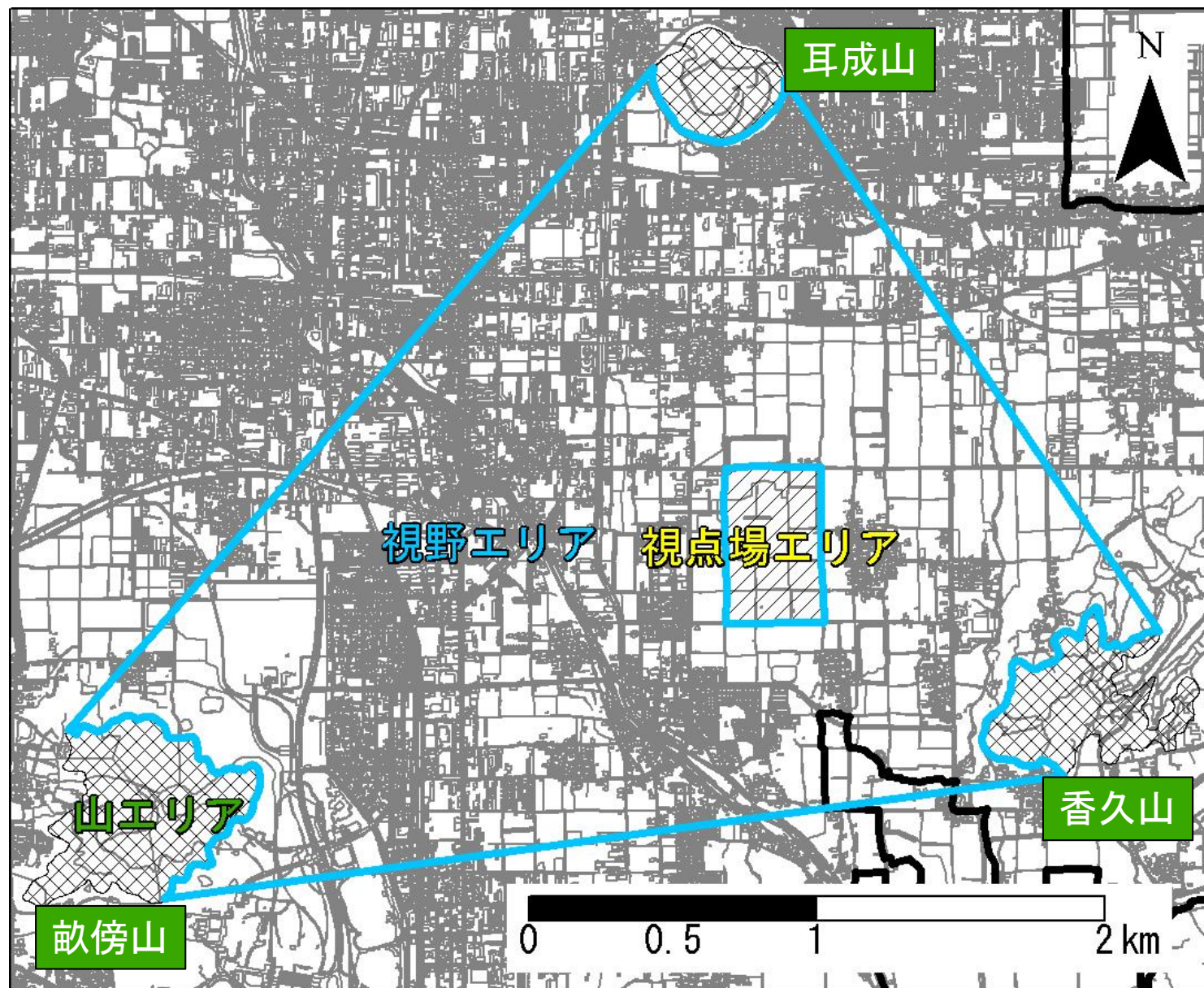
2012年
大和三山眺望景観保全計画策定

- 第1章 研究の背景及び目的
- 第2章 眺望景観保全に関わる法規制や条例の把握
- 第3章 景観阻害要因の解明
- 第4章 眺望景観保全のあり方について

第1章 調査対象範囲の選定

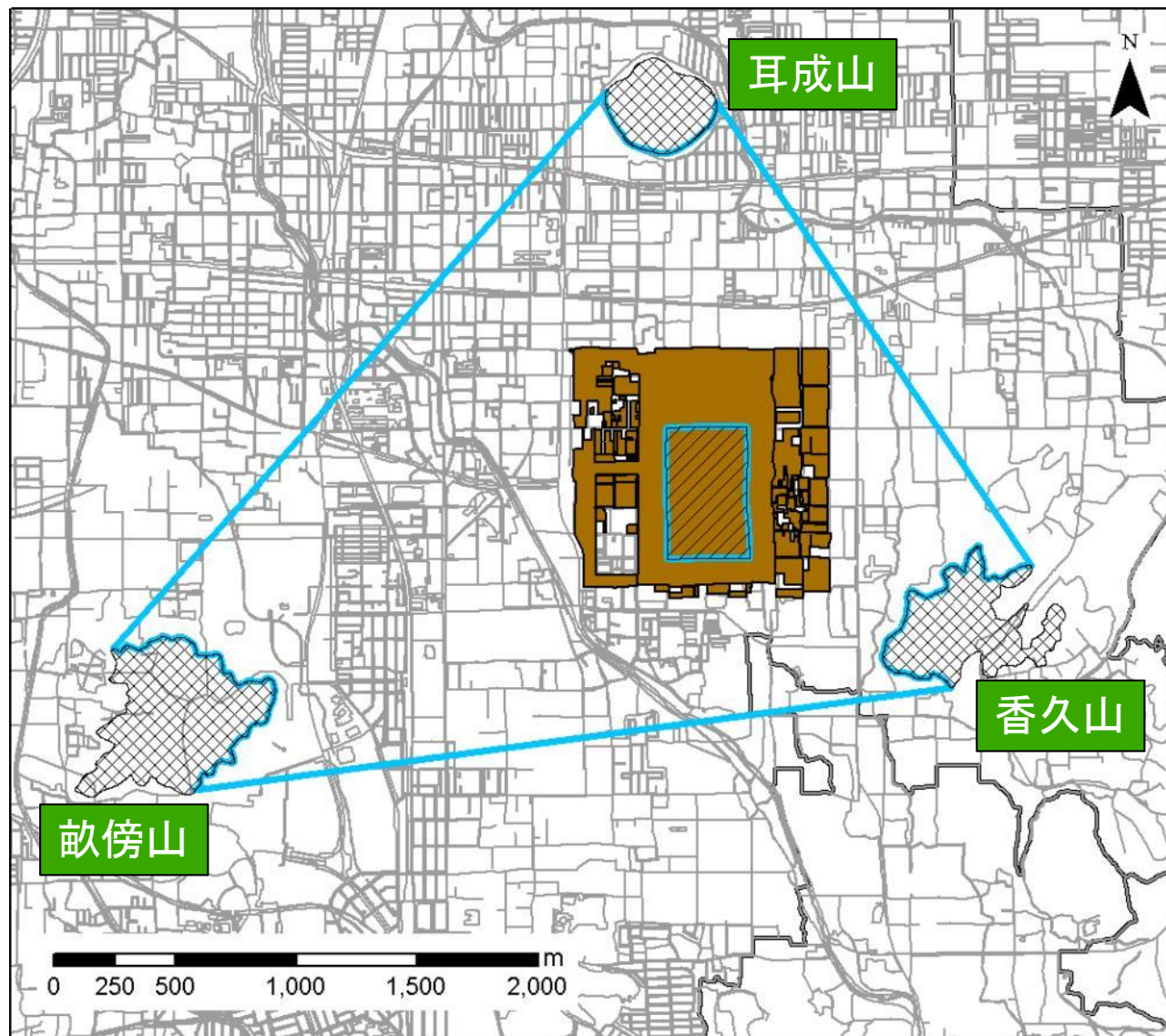


第2章 眺望景観保全に関わる法規制や条例の把握



第2章 眺望景観保全に関わる法規制や条例の把握

新都市計画法施行以前



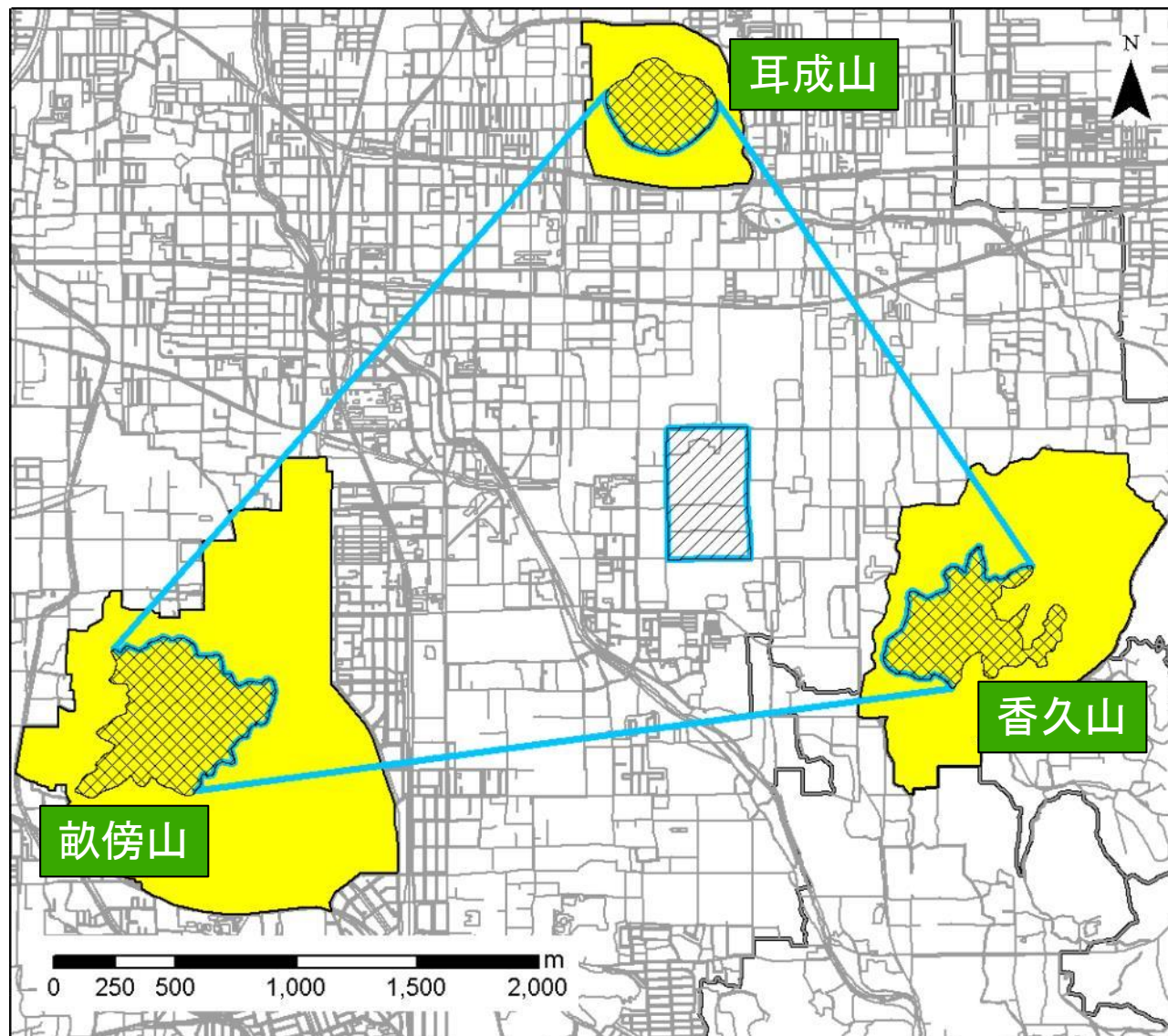
昭和27年

藤原宮跡

特別史跡 指定

第2章 眺望景観保全に関わる法規制や条例の把握

新都市計画法施行以前



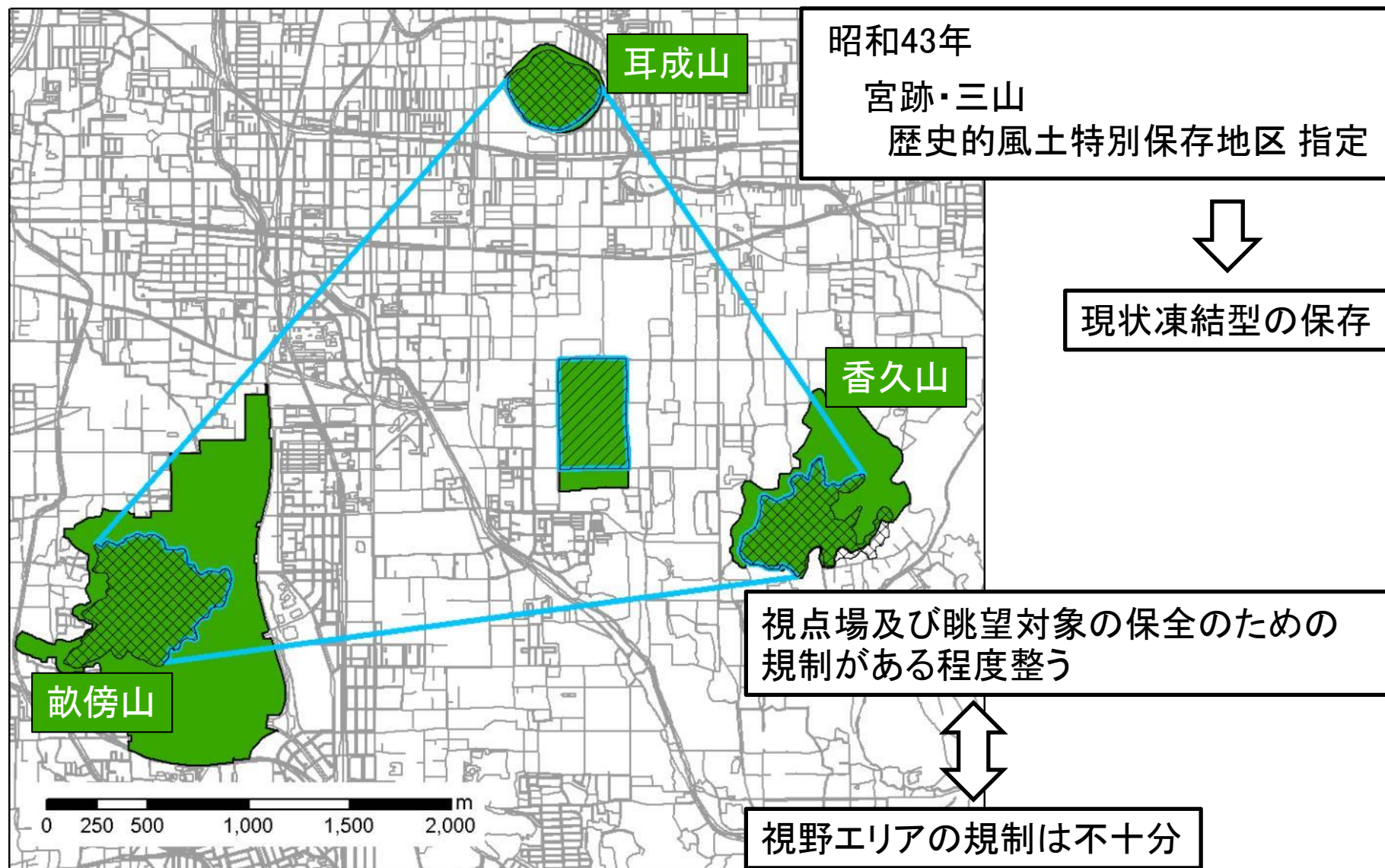
昭和41年

三山

旧風致地区 指定

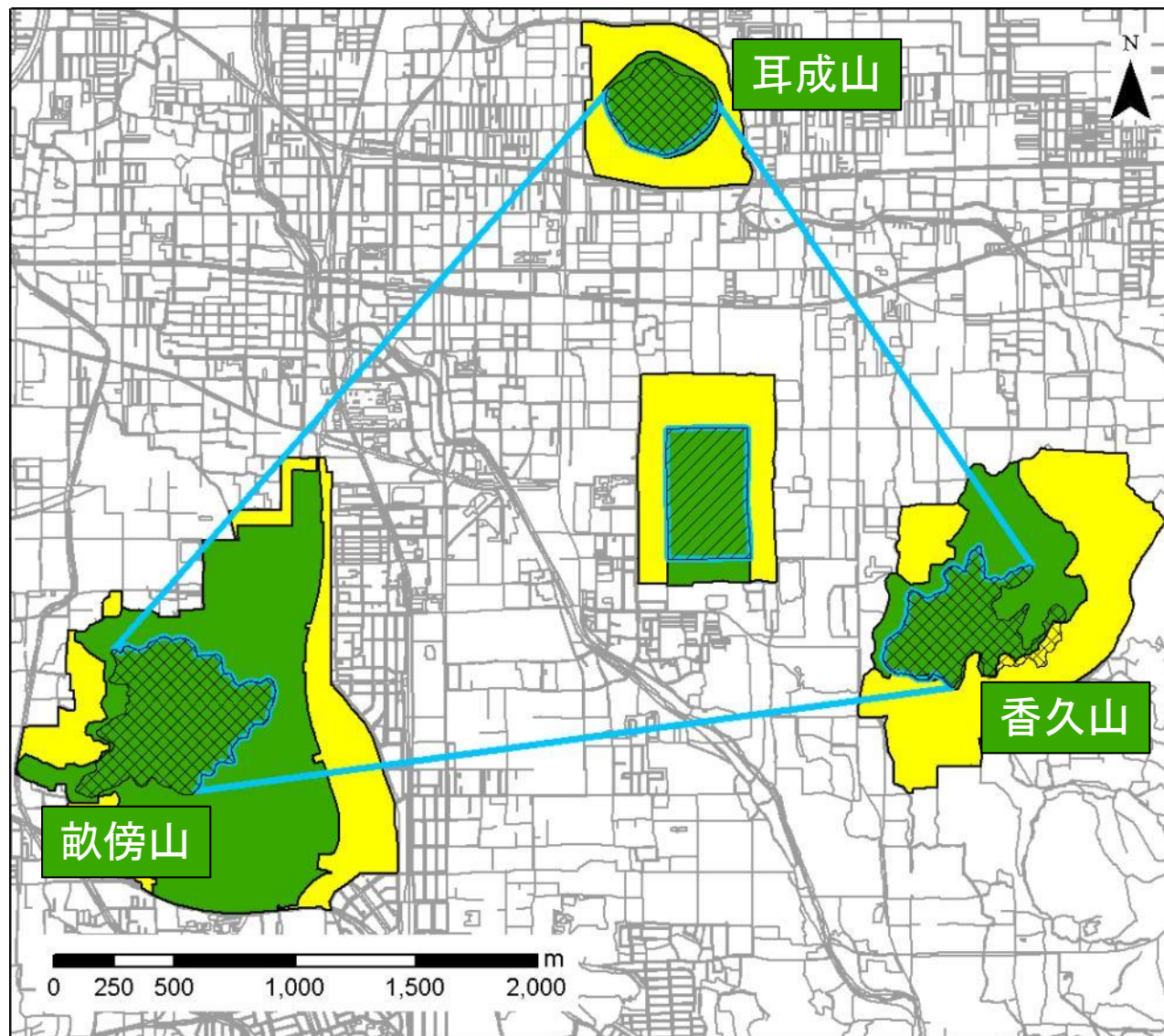
第2章 眺望景観保全に関わる法規制や条例の把握

新都市計画法施行以前



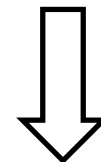
第2章 眺望景観保全に関わる法規制や条例の把握

新都市計画法施行から景観法施行まで



昭和45年

奈良県風致地区条例



第1種風致地区

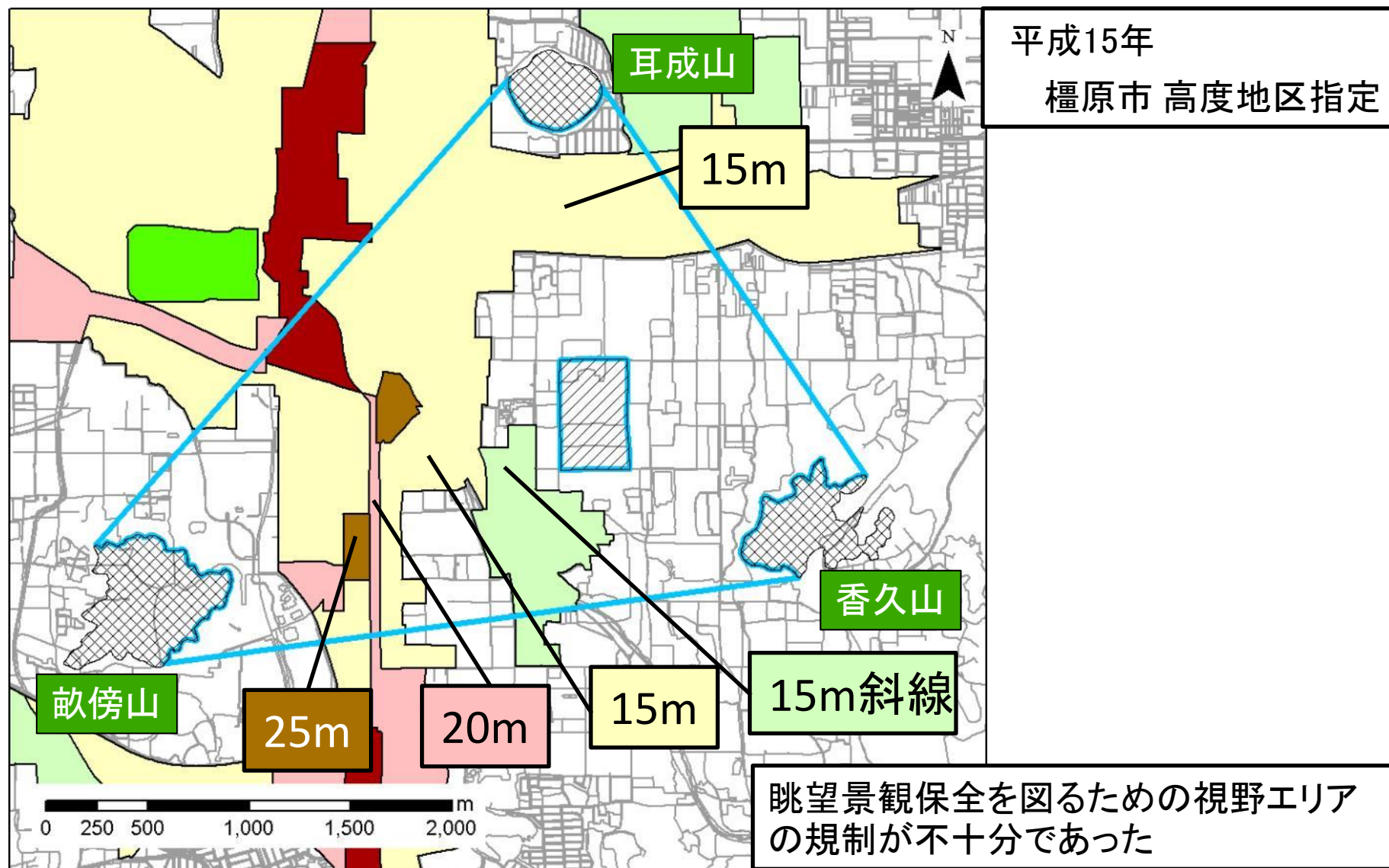
最高高さ限度8m

第2種風致地区

最高高さ限度10m

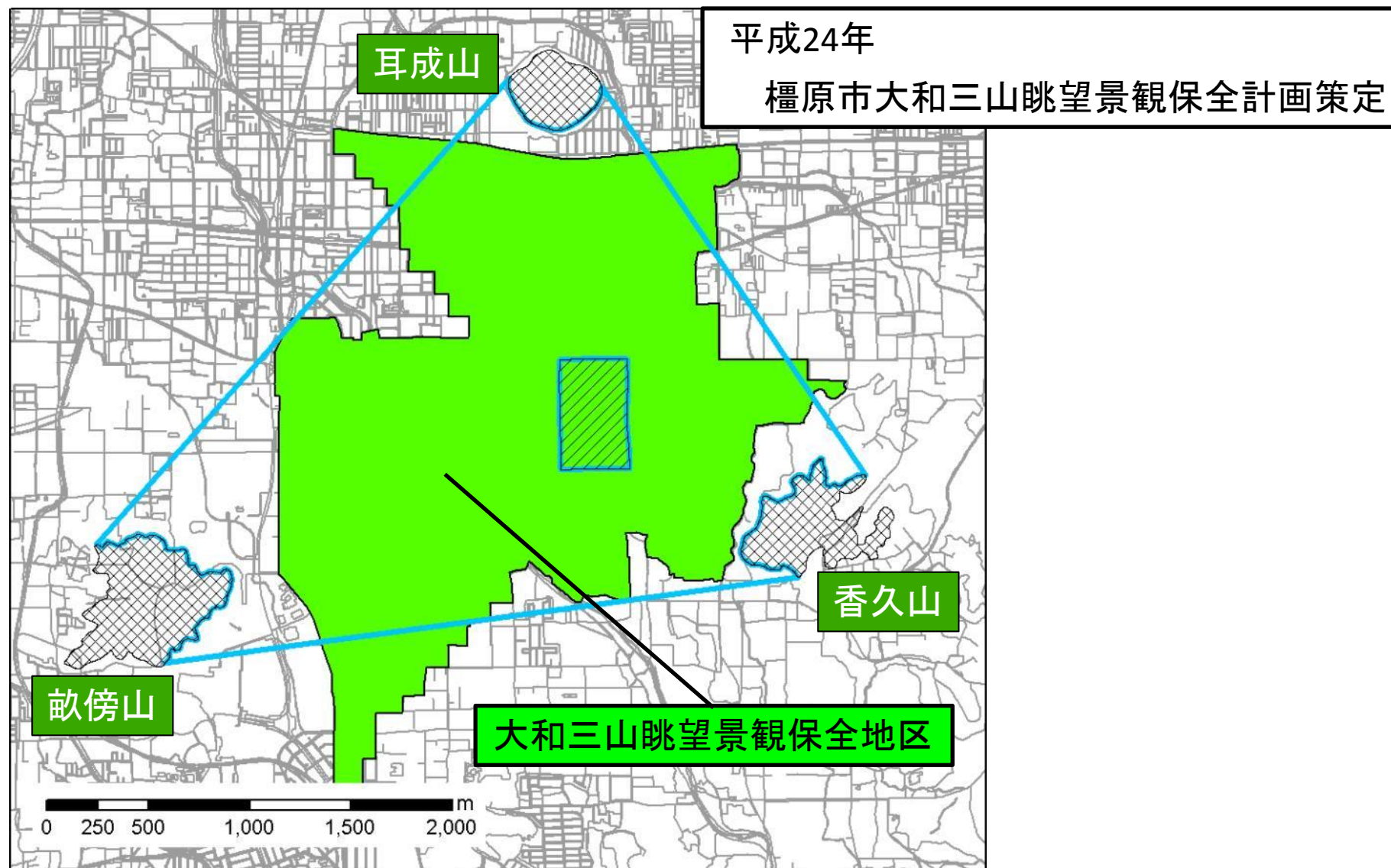
第2章 眺望景観保全に関わる法規制や条例の把握

新都市計画法施行から景観法施行まで



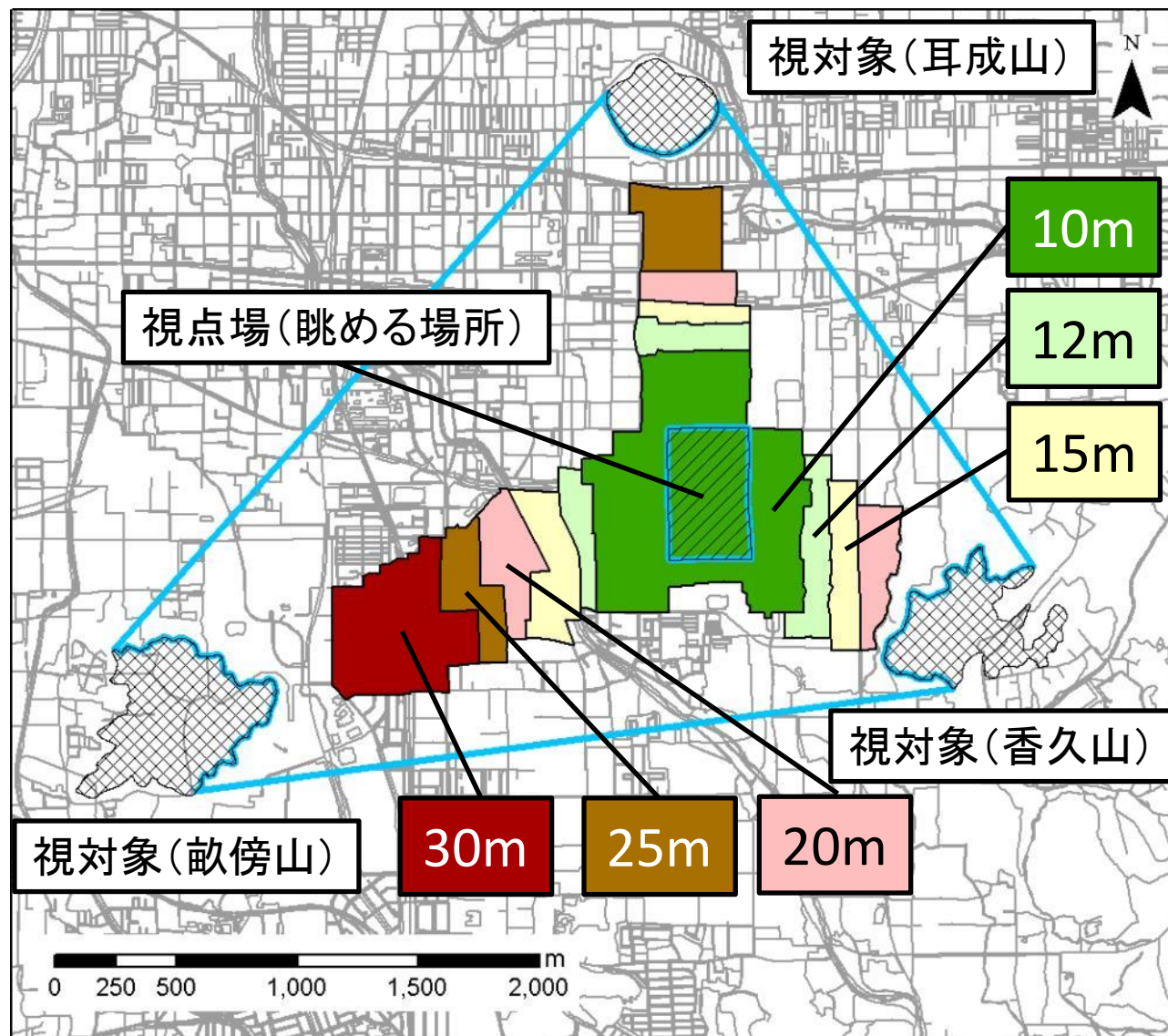
第2章 眺望景観保全に関わる法規制や条例の把握

景観法施行以後



第2章 眺望景観保全に関わる法規制や条例の把握

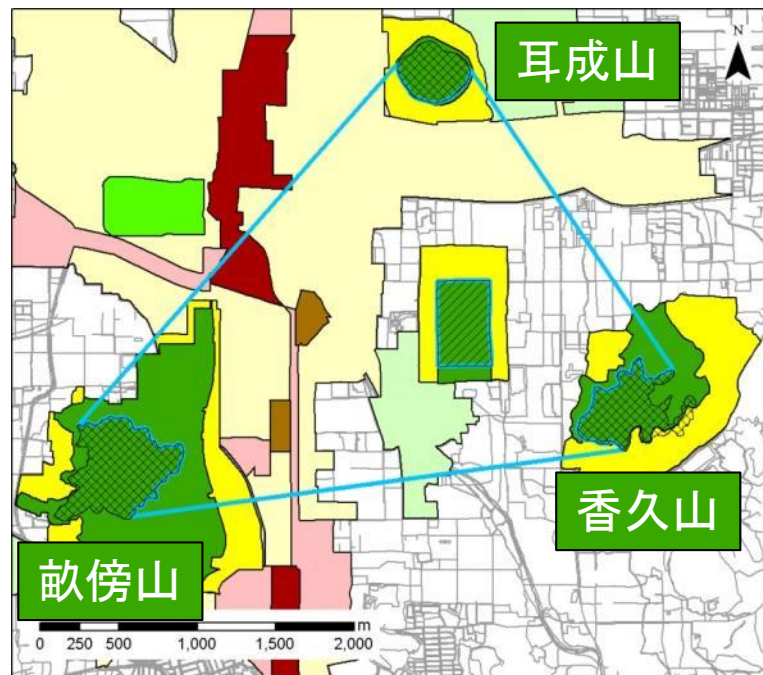
景観法施行以後



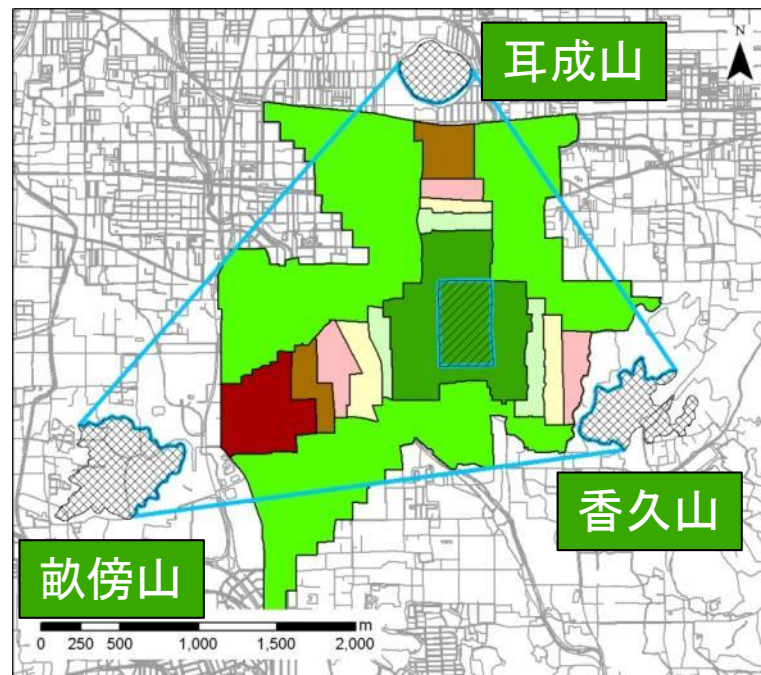
段階的な高さ制限

第2章 眺望景観保全に関わる法規制や条例の把握

新都市計画法施行から景観法施行まで



景観法施行以後

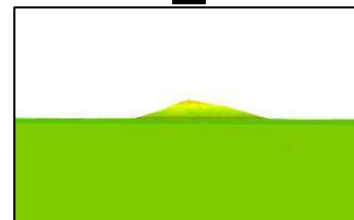
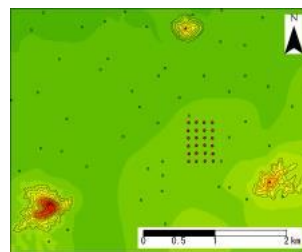
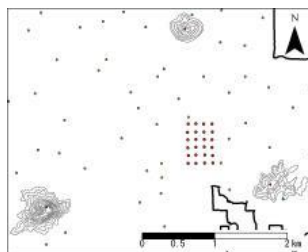
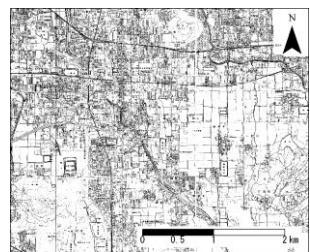
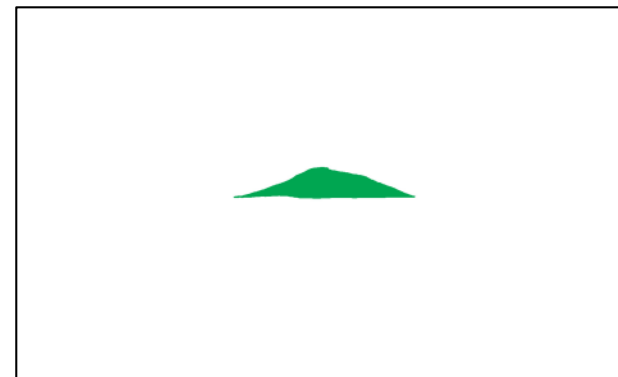
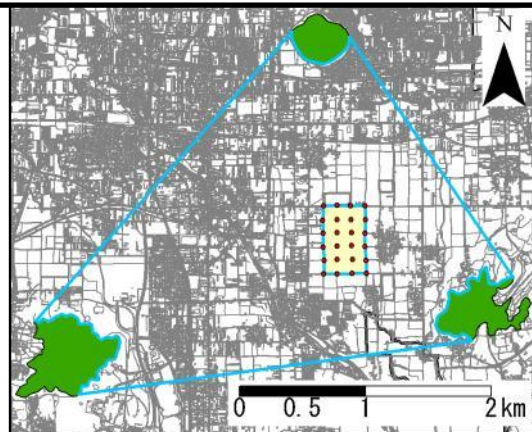


建築物等の高さ制限が強化されるが
その効果は検証されていない

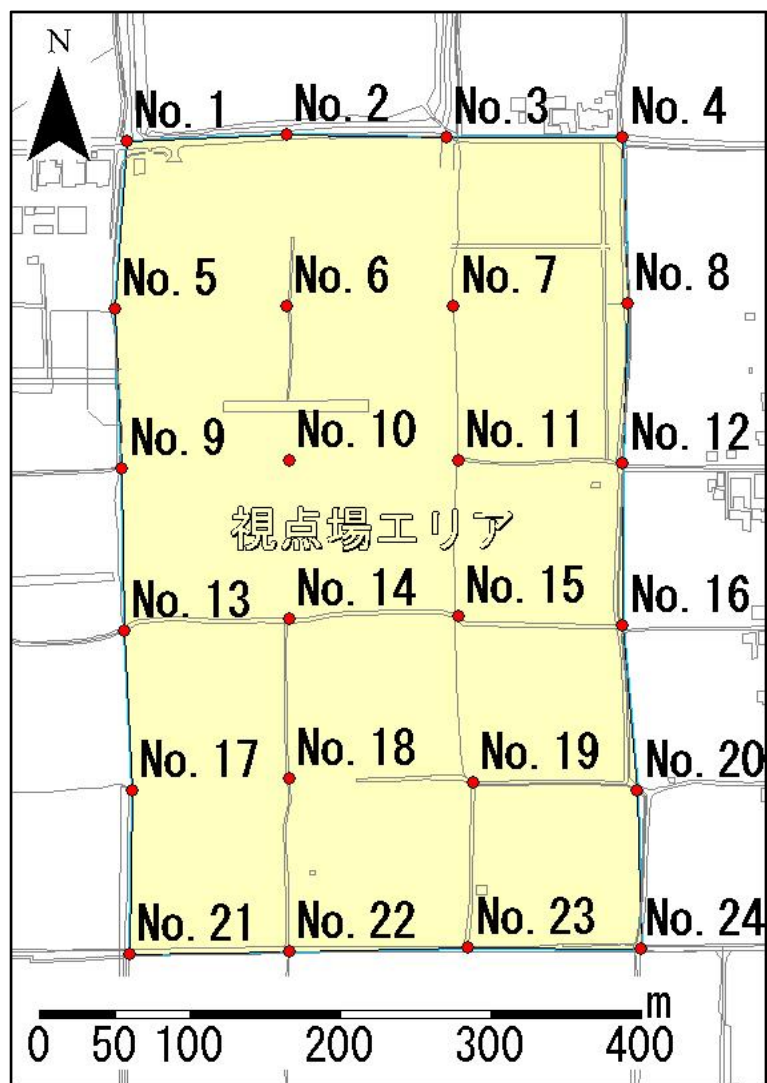
第3章 眺望障害要因の解明

データ処理フロー

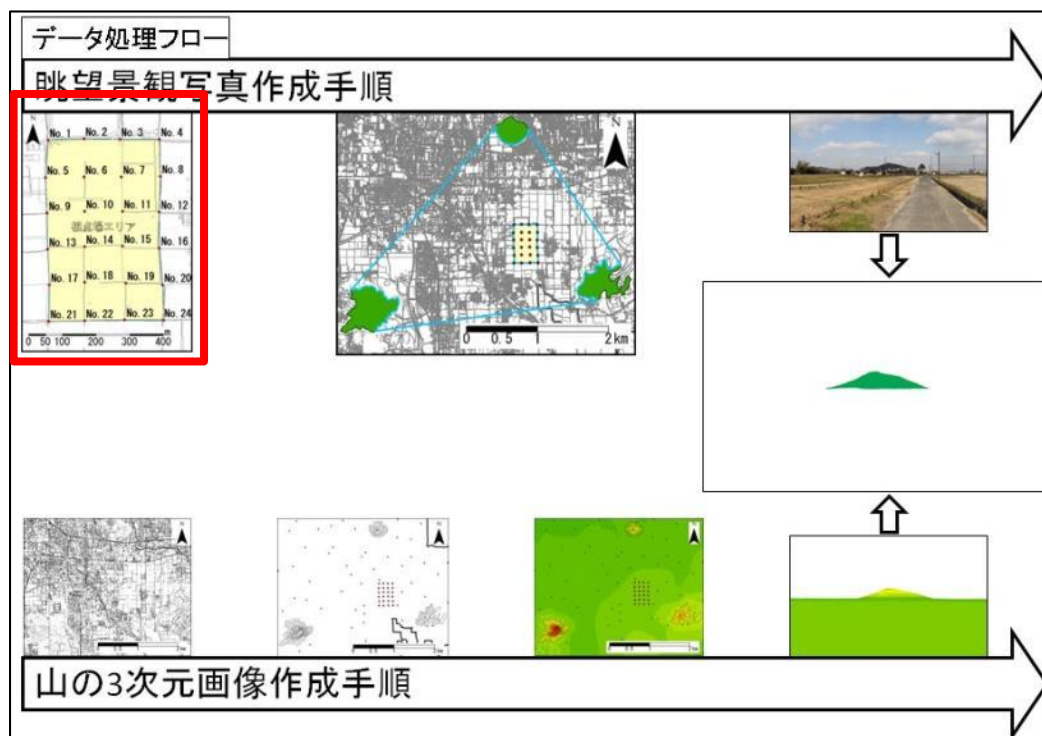
眺望景観写真作成手順



山の3次元画像作成手順

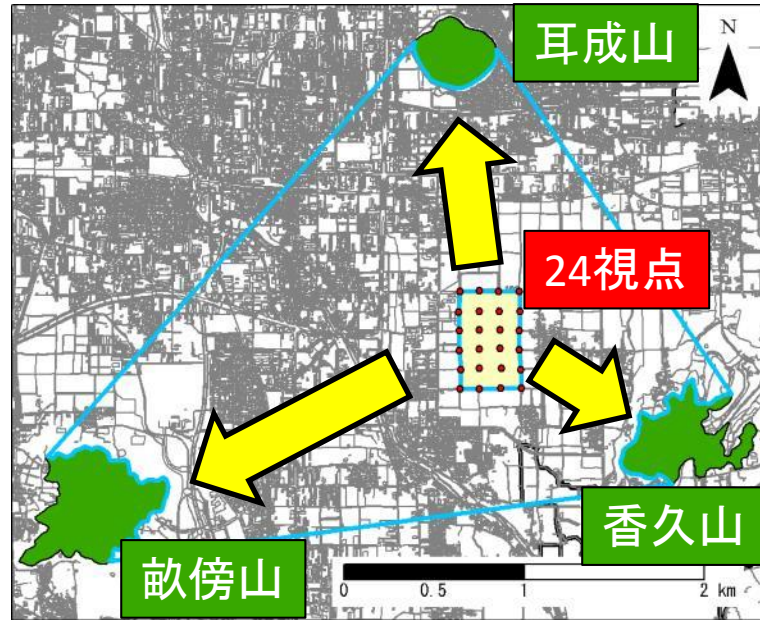


視点場エリアを約110m間隔に分割し、24の交点を調査対象視点として設定



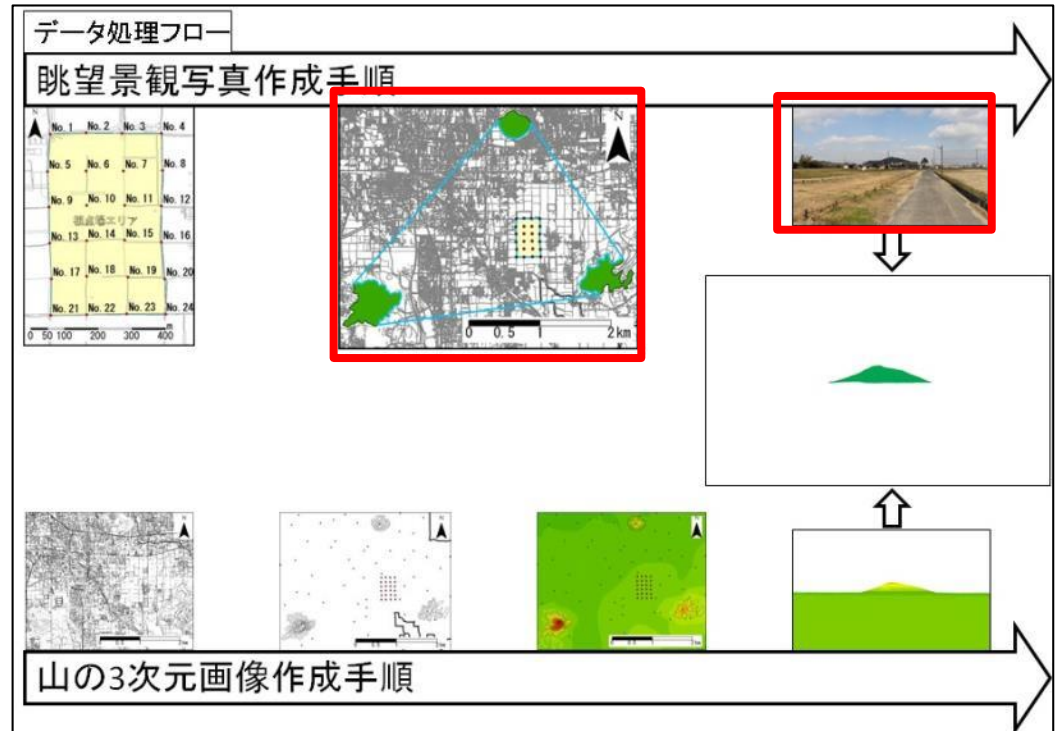
第3章 眺望障害要因の解明

データ処理



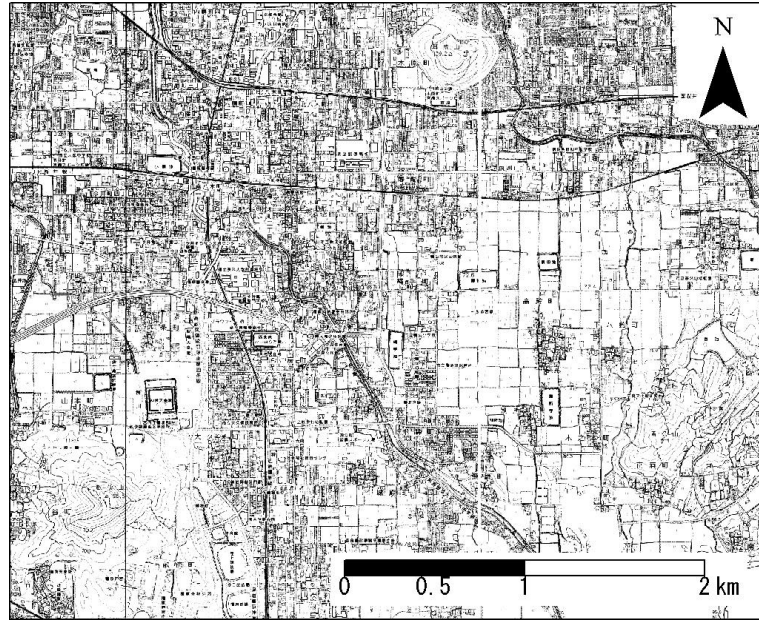
各視点から三山を捉えた眺望景観
写真を平成25年12月に撮影

No. 8 耳成山

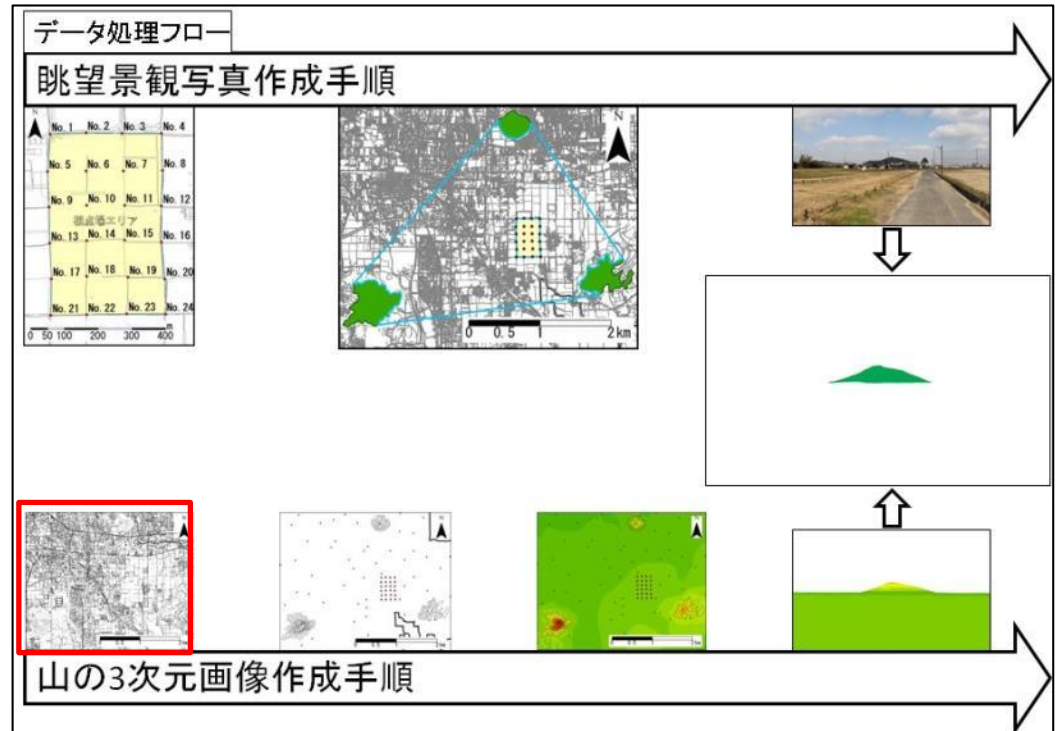


第3章 眺望阻害要因の解明

データ処理

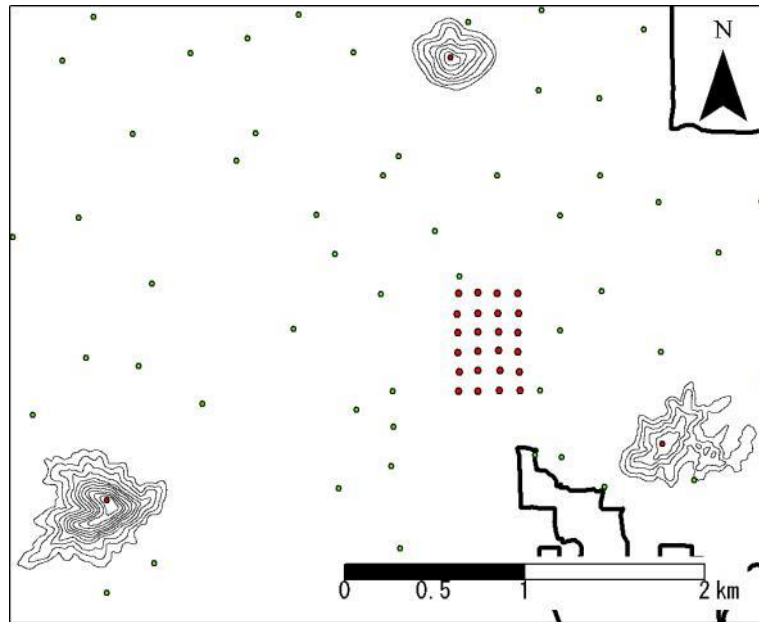


橿原市白地図



第3章 眺望阻害要因の解明

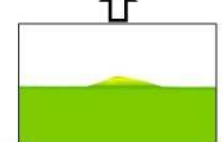
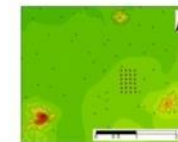
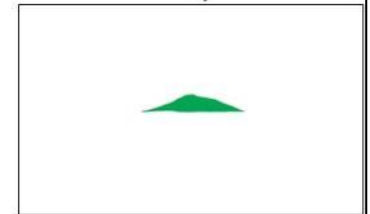
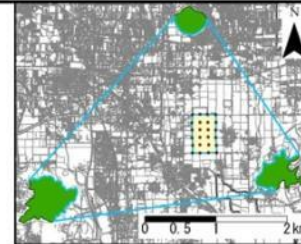
データ処理



山エリアの等高線・山頂の標高・
三山及び宮跡周辺の標高を抽出

データ処理フロー

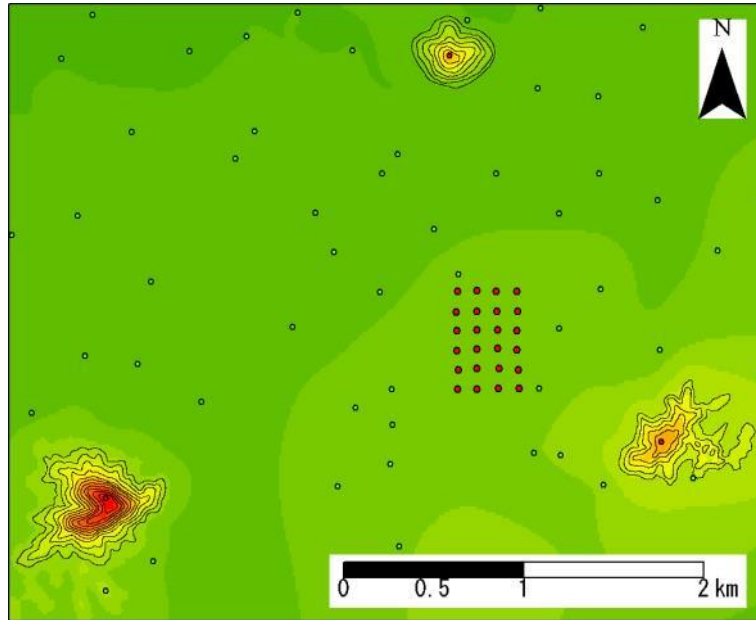
眺望景観写真作成手順



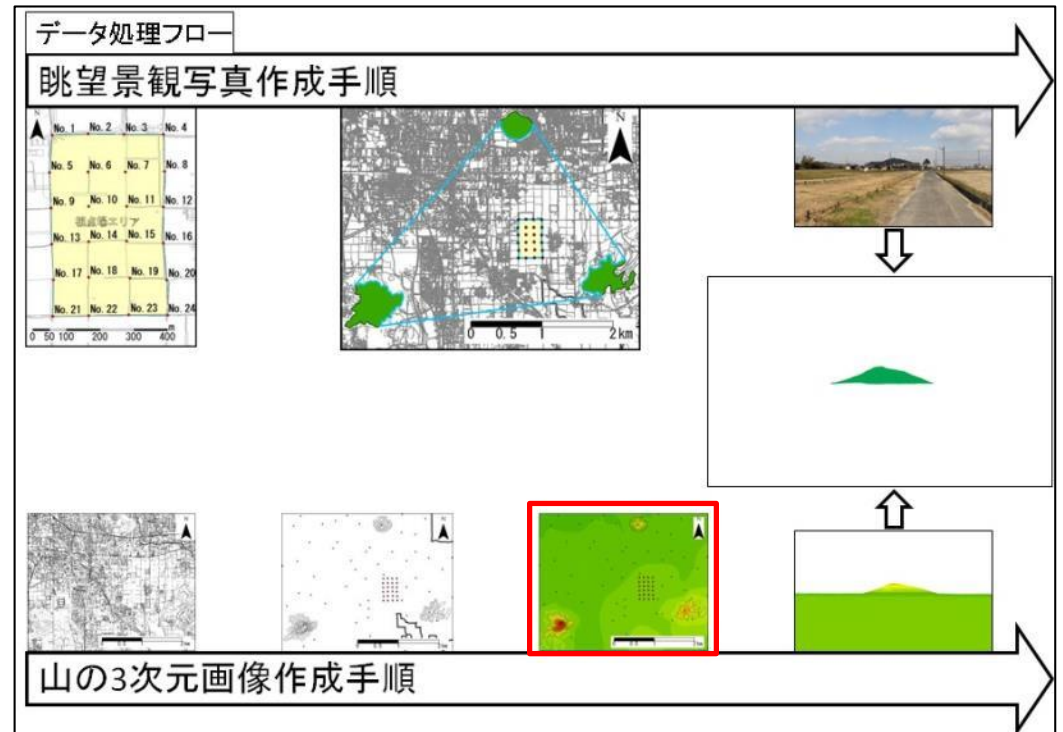
山の3次元画像作成手順

第3章 眺望障害要因の解明

データ処理



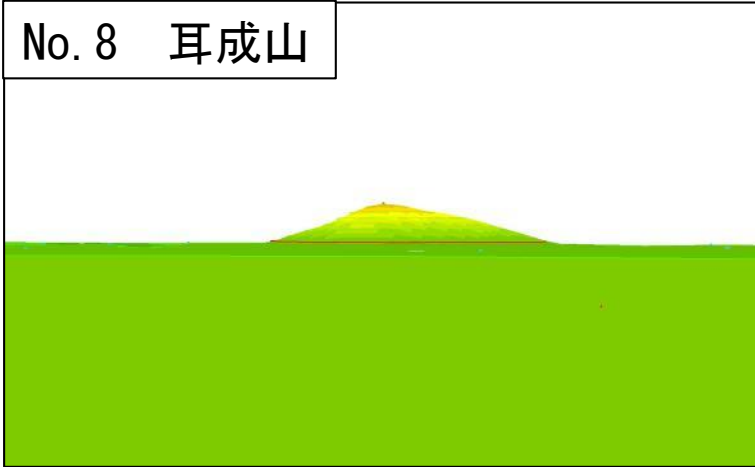
GIS ArcMapを用いて、標高データに変換する



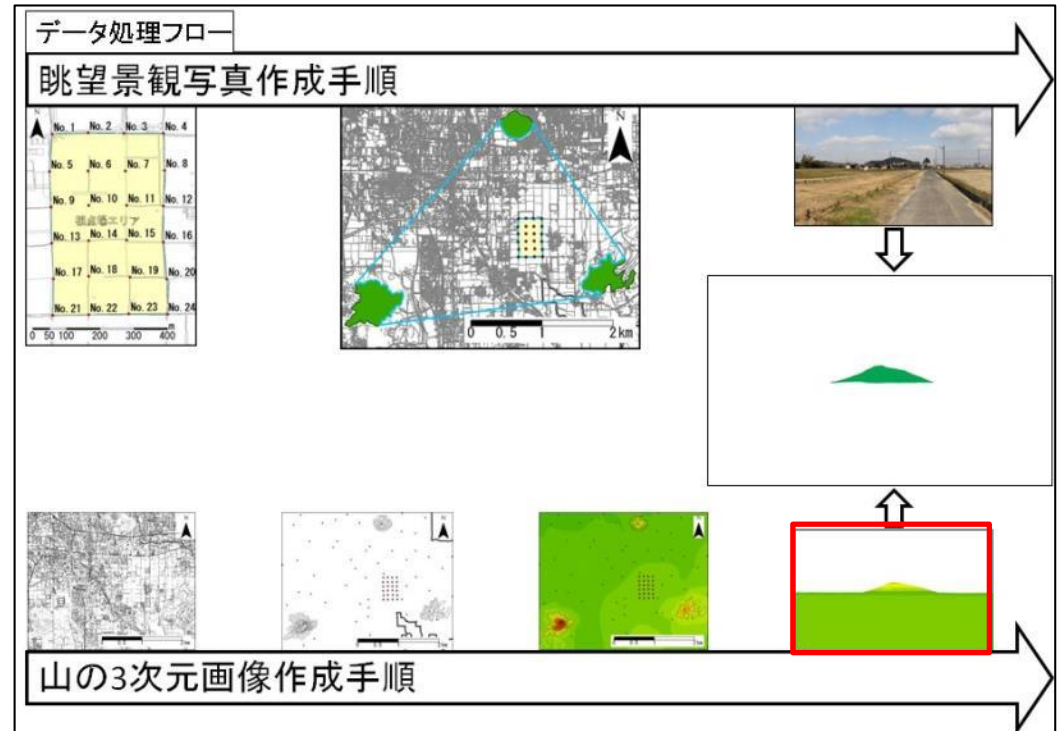
第3章 眺望阻害要因の解明

データ処理

No. 8 耳成山



GIS ArcSceneを用いて各視点からアイレベルで認識できる三山の3次元画像を描画



第3章 眺望阻害要因の解明

データ処理

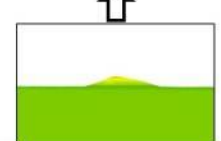
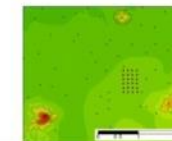
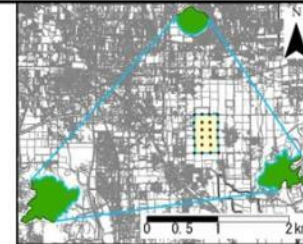
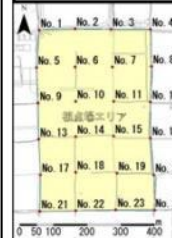
No. 8 耳成山



山エリアの可視範囲を設定

データ処理フロー

眺望景観写真作成手順

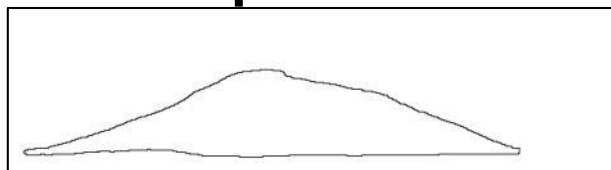


山の3次元画像作成手順

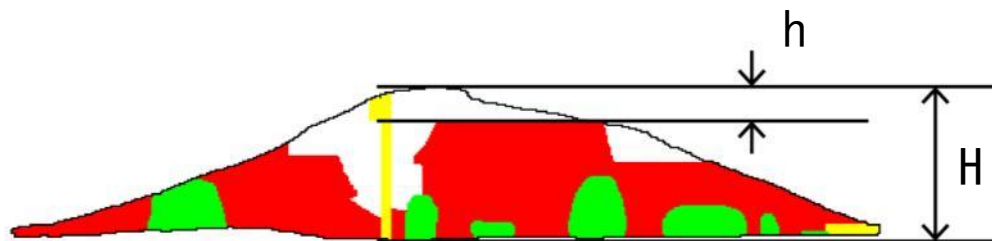
第3章 眺望障害要因の解明



眺望景観写真と
山エリアをオーバーレイ



No. 8 耳成山



眺望障害要素

■ 樹木等	: 15.8%	／ 山エリア
■ 工作物	: 3.4%	／ 山エリア
■ 建築物	: 61.3%	／ 山エリア

眺望障害率 = 80.5% ／ 山エリア

見え高率 = $h / H \times 100 = 24.7\%$

第3章 眺望障害要因の解明

耳成山の眺望障害要因分析

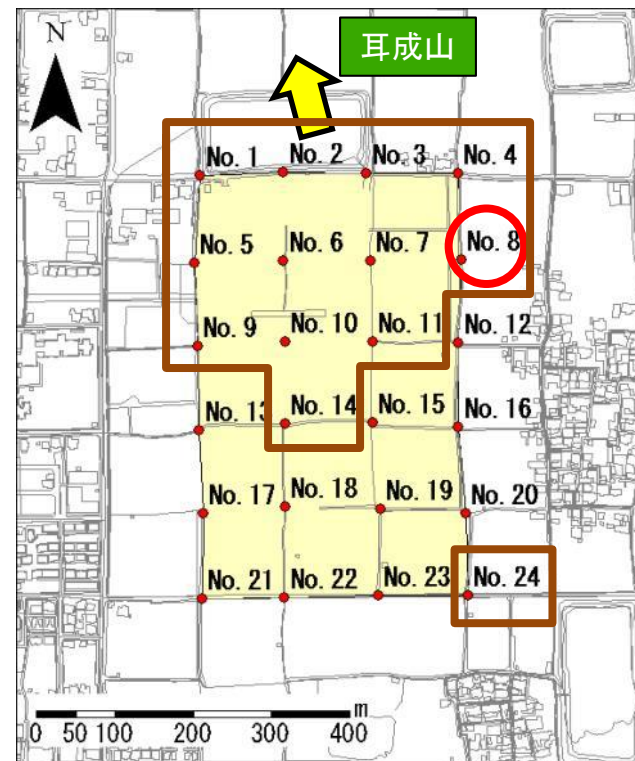
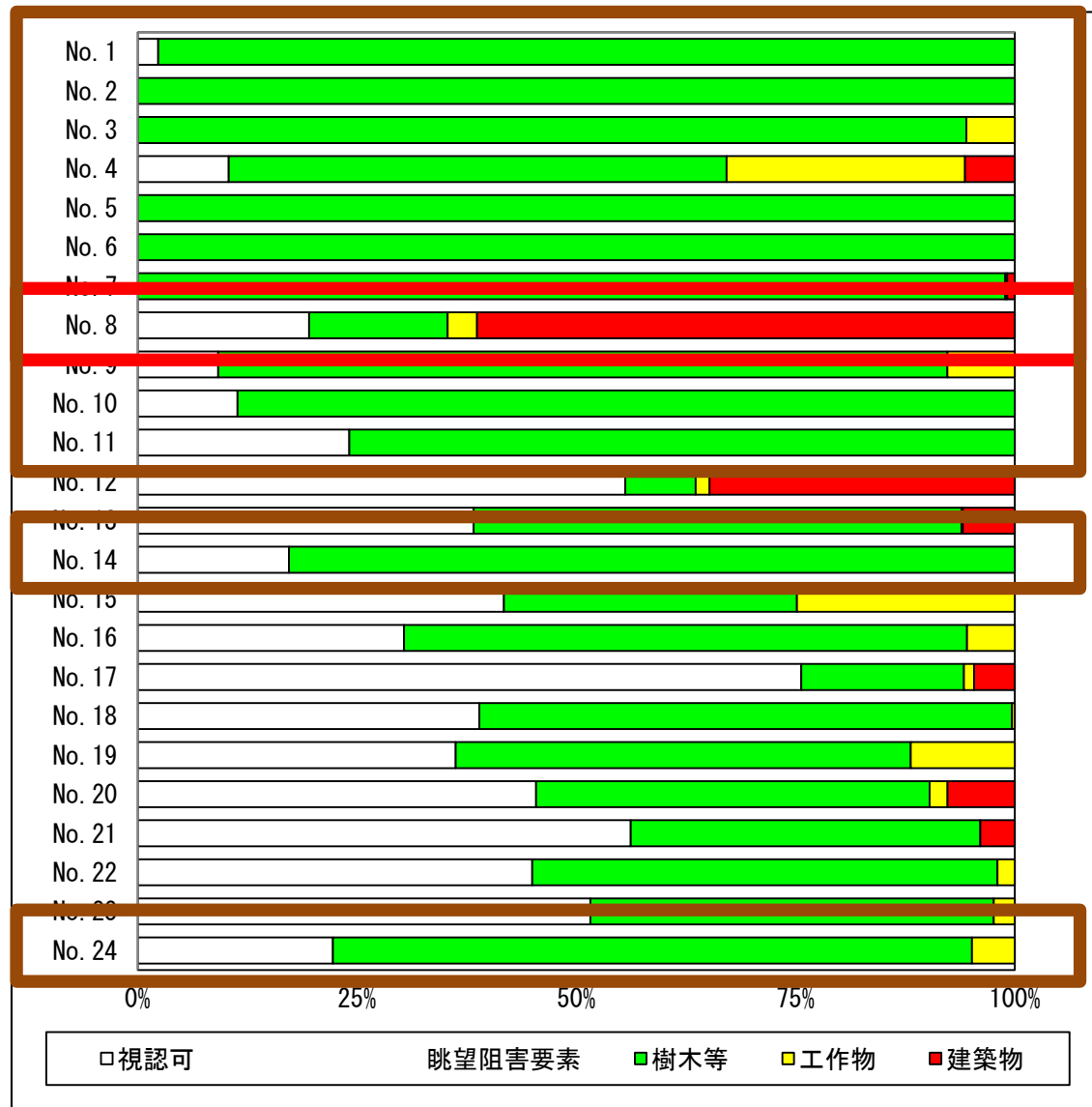
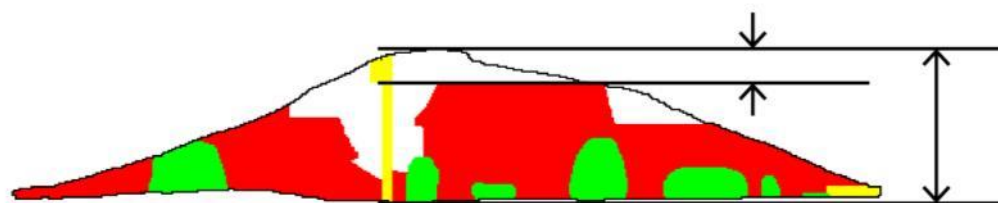


図 眺望障害率(耳成山)

第3章 眺望阻害要因の解明

耳成山の眺望阻害要因分析

No. 8 耳成山

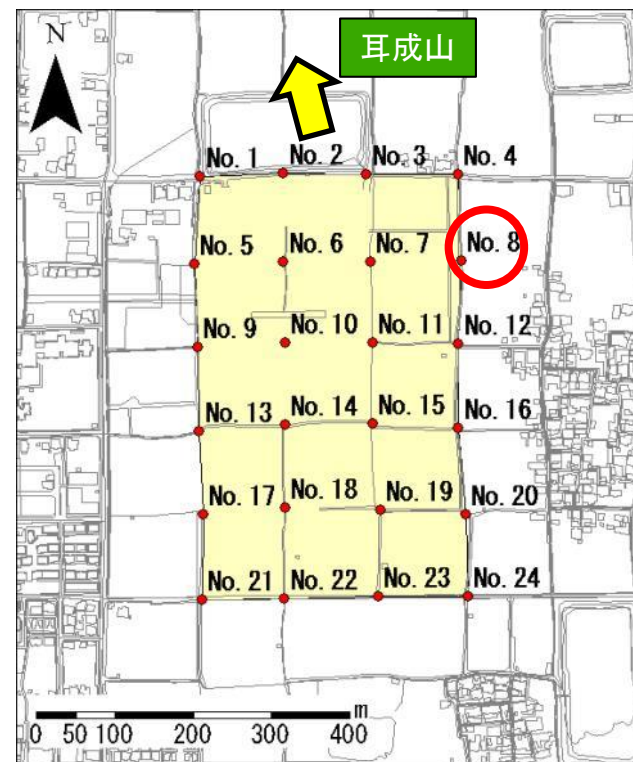


眺望阻害要素

■ 樹木等	: 15.8%	／ 山エリア
■ 工作物	: 3.4%	／ 山エリア
■ 建築物	: 61.3%	／ 山エリア

眺望阻害率 = 80.5% ／ 山エリア

見え高率 = $h / H \times 100 = 24.7\%$



第3章 眺望阻害要因の解明

耳成山の眺望阻害要因分析

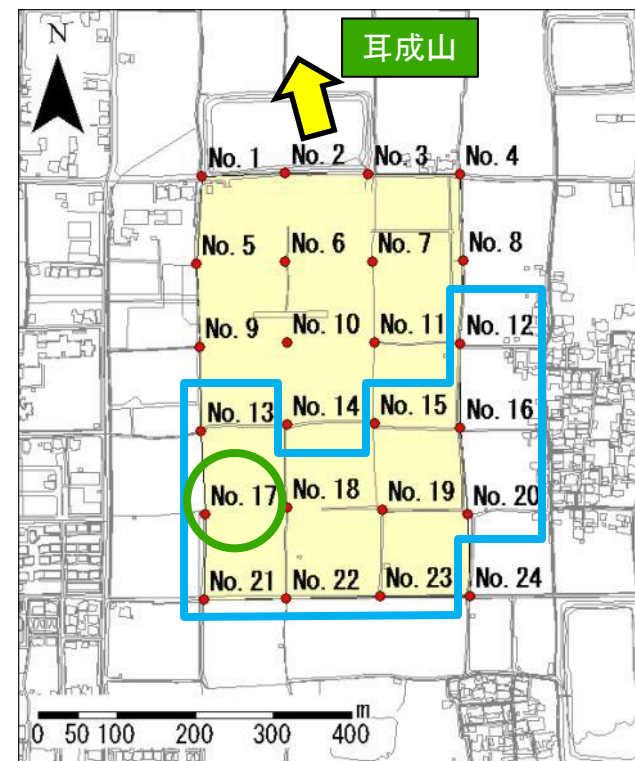
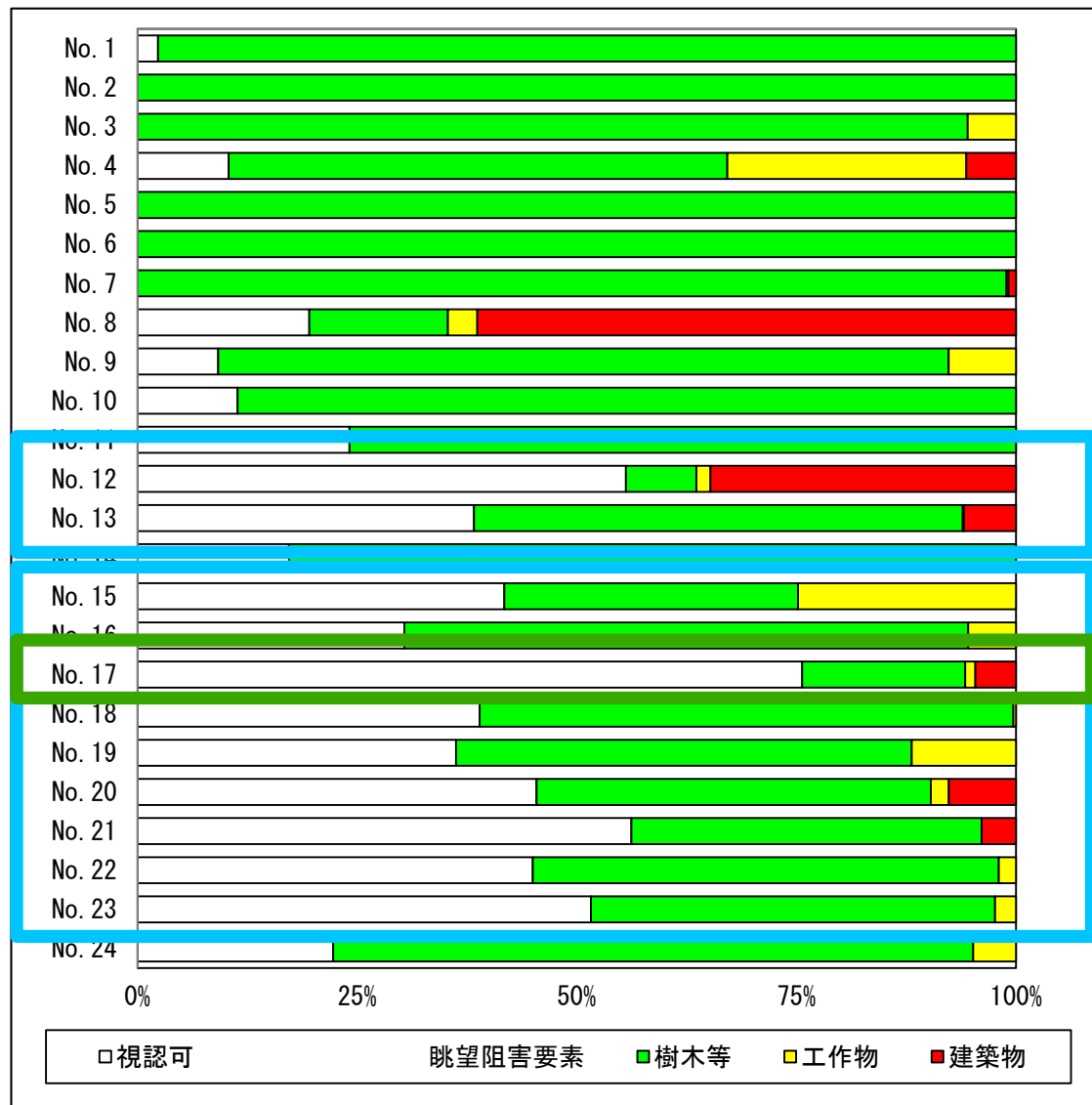
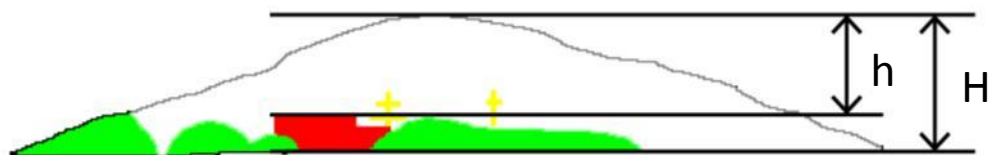


図 眺望阻害率(耳成山)

第3章 眺望障害要因の解明

耳成山の眺望障害要因分析

No.17 耳成山

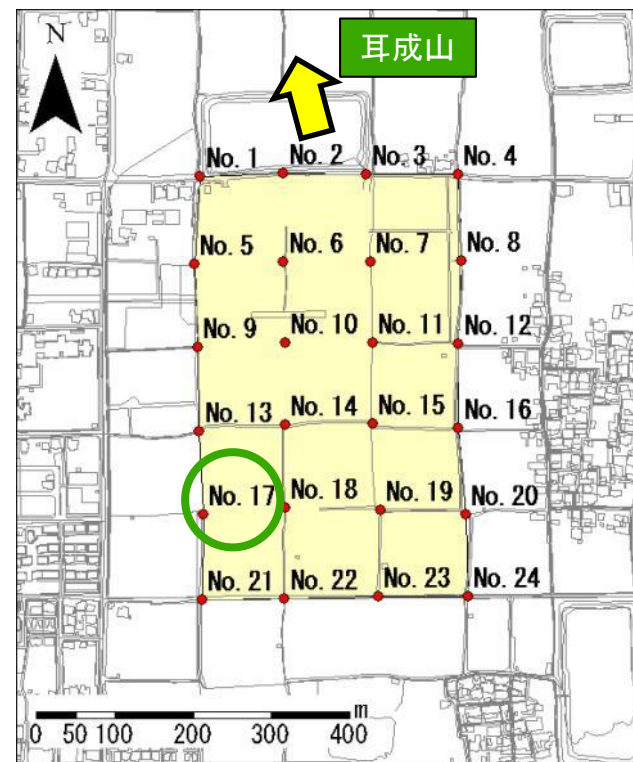


眺望障害要素

■ 樹木等	: 18.5%	／ 山エリア
■ 工作物	: 1.2%	／ 山エリア
■ 建築物	: 4.6%	／ 山エリア

眺望障害率 = 24.3% ／ 山エリア

見え高率 = $h / H \times 100 = 75.0\%$



第3章 眺望阻害要因の解明

畝傍山の眺望阻害要因分析

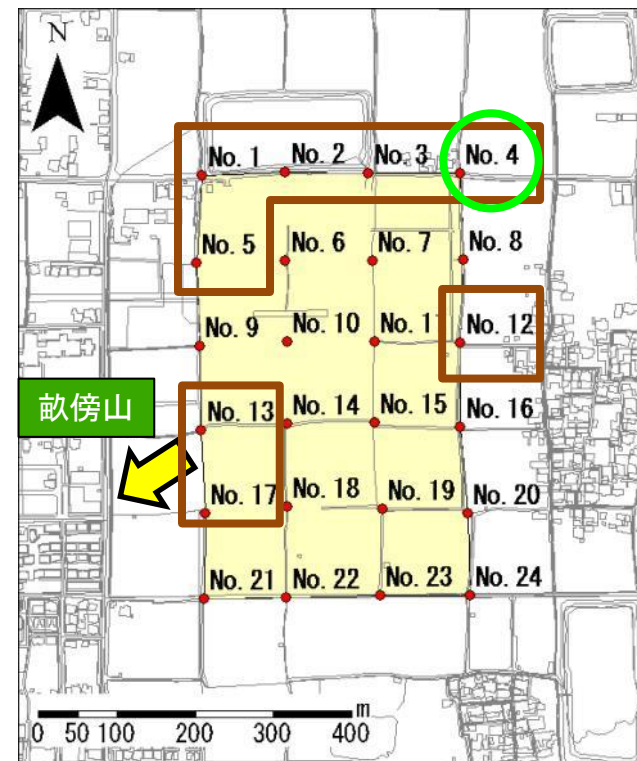
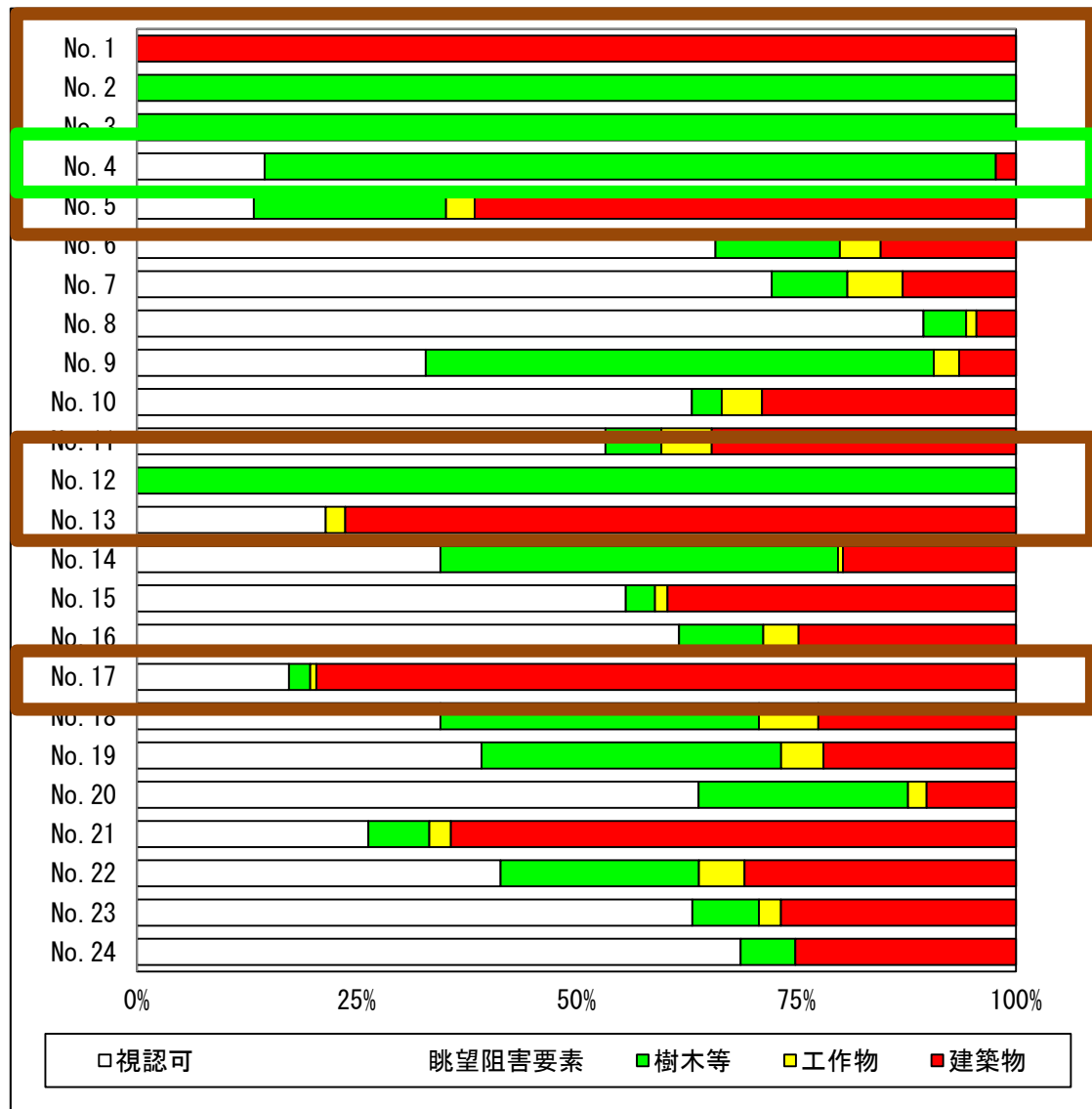
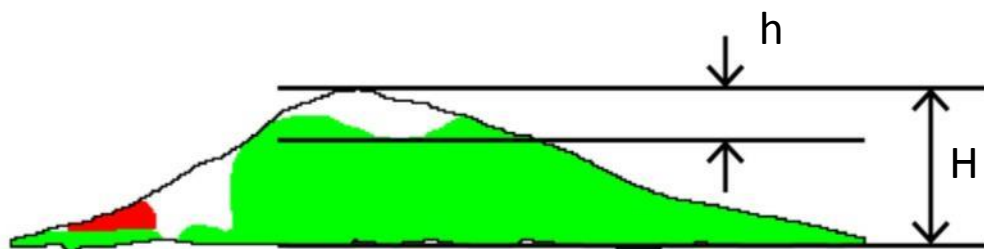


図 眺望阻害率(畝傍山)

第3章 眺望障害要因の解明

畝傍山の眺望障害要因分析

No.4 畝傍山



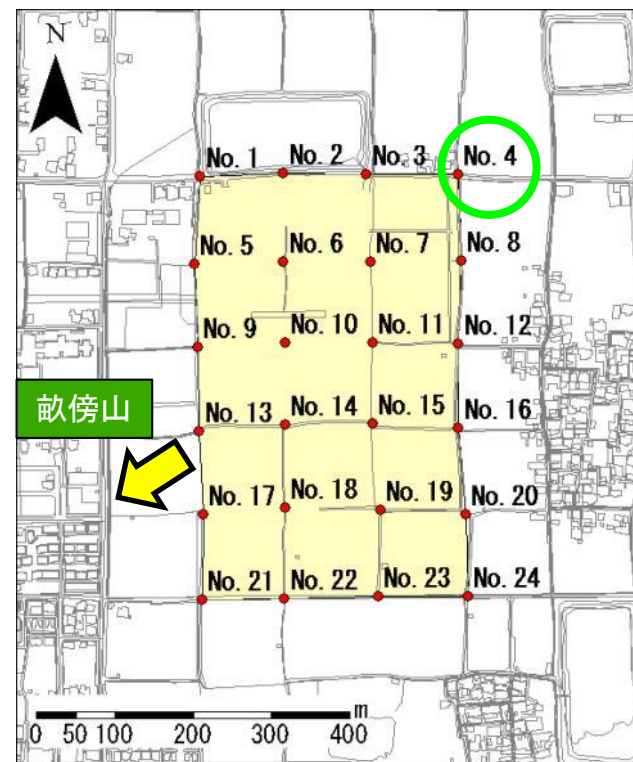
眺望障害要素

- 樹木等 : 83.2% / 山エリア
- 工作物 : 0.0% / 山エリア
- 建築物 : 2.3% / 山エリア

眺望障害率 = 85.5% / 山エリア

見え高率 = $h / H \times 100 = 30.0\%$

図 眺望障害率(畝傍山)



第3章 眺望阻害要因の解明

畝傍山の眺望阻害要因分析

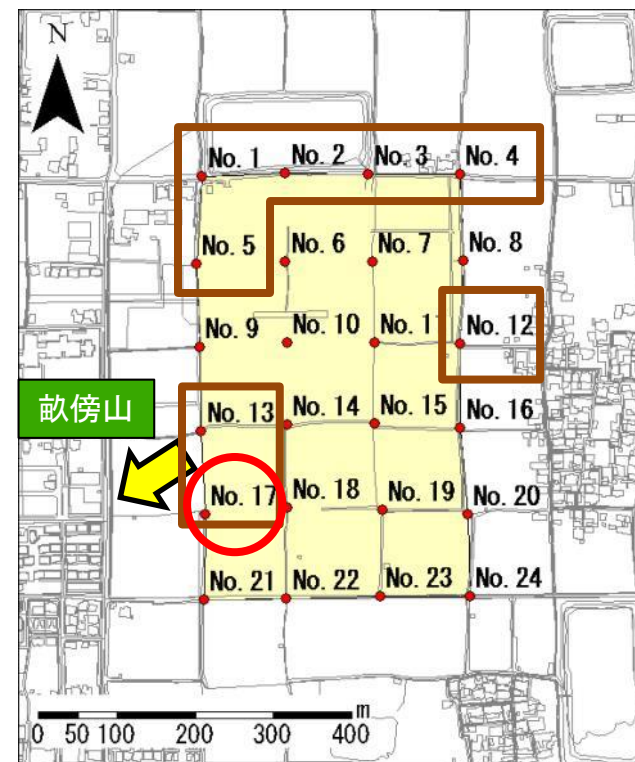
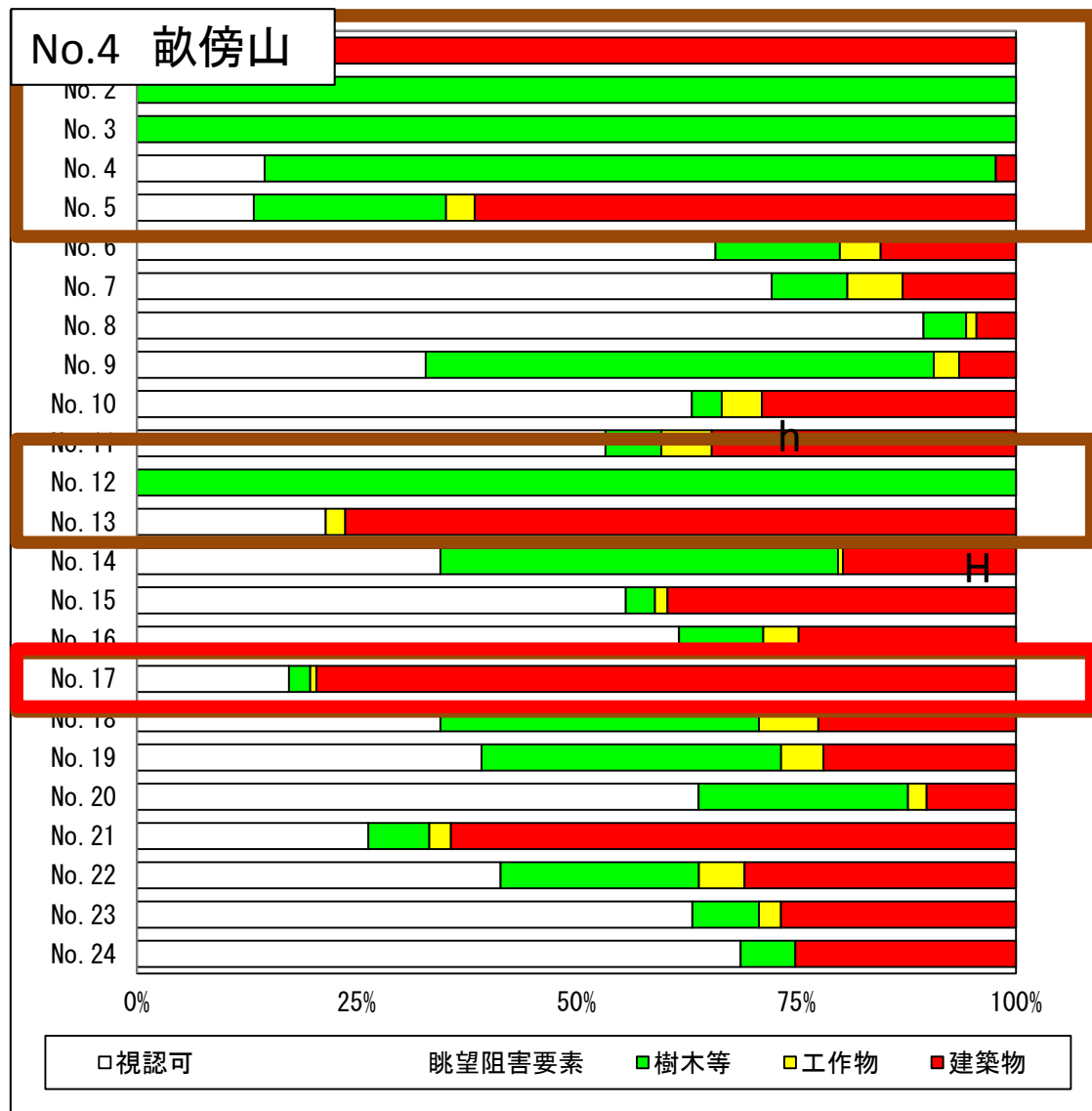
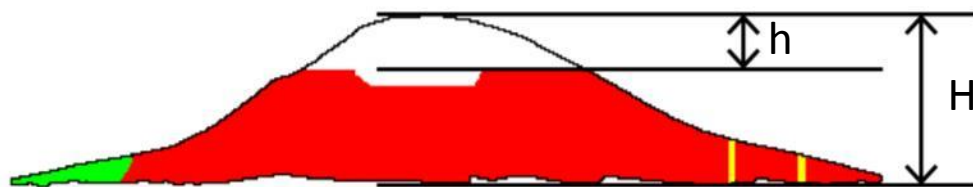


図 眺望阻害率(畝傍山)

第3章 眺望阻害要因の解明

畝傍山の眺望阻害要因分析

No.17 畝傍山

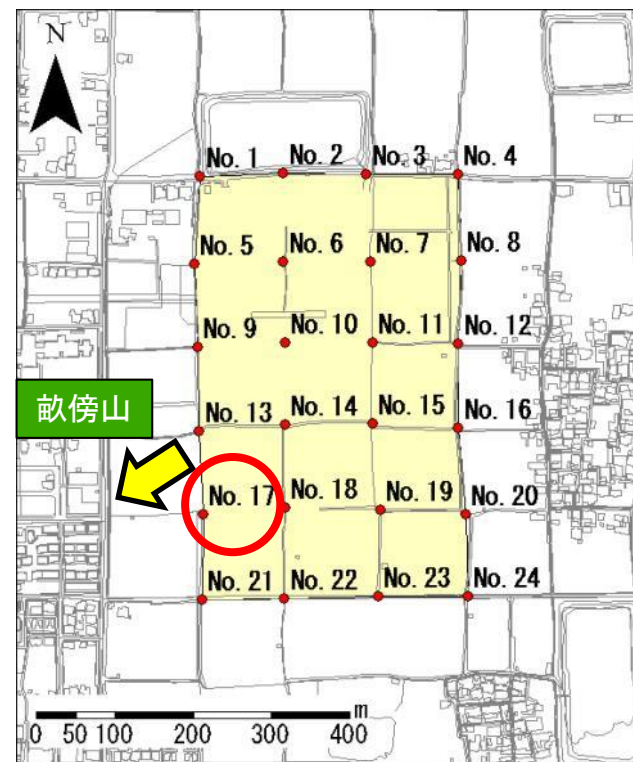


眺望阻害要素

■ 樹木等	: 2.4%	／ 山エリア
■ 工作物	: 0.7%	／ 山エリア
■ 建築物	: 79.6%	／ 山エリア

眺望阻害率 = 24.3% ／ 山エリア

見え高率 = $h / H \times 100 = 31.9\%$



第3章 眺望阻害要因の解明

香久山の眺望阻害要因分析

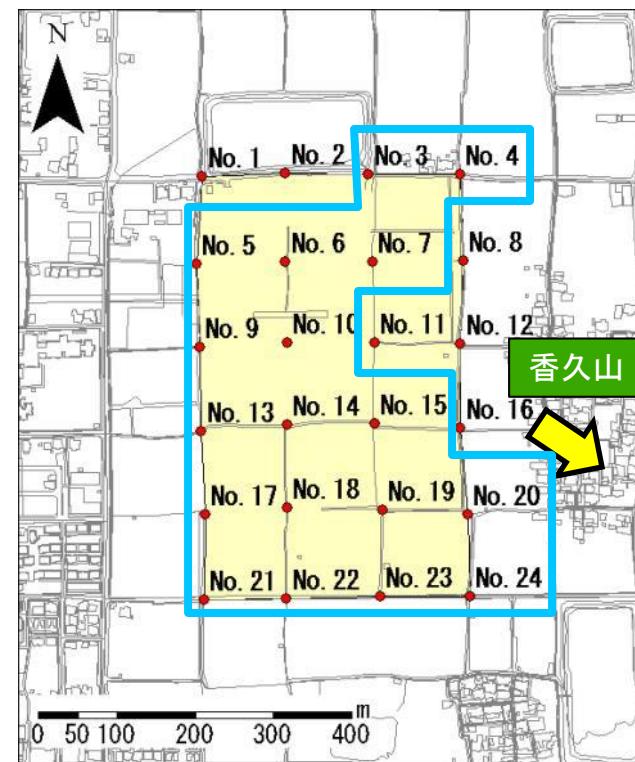
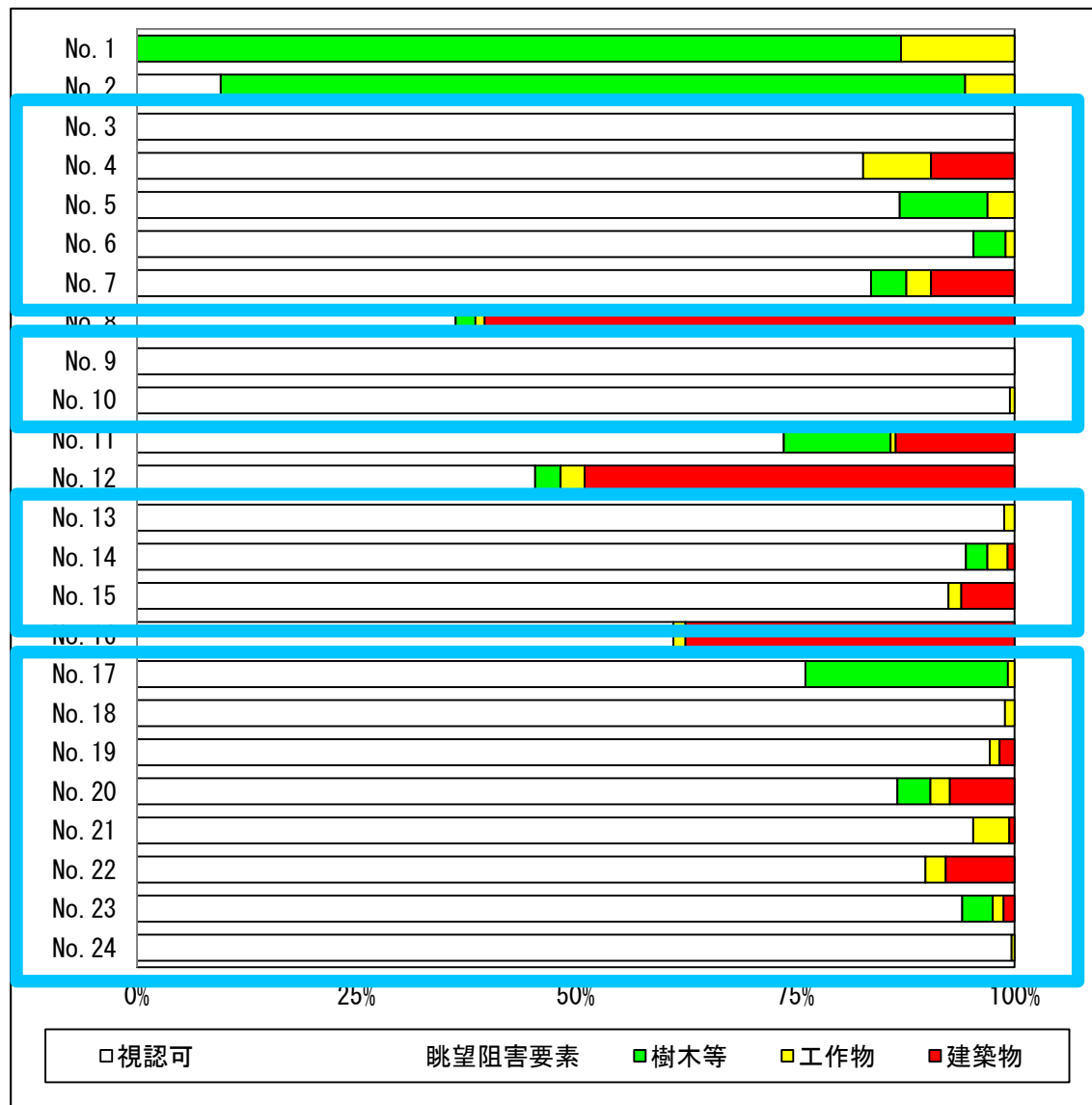


図 眺望阻害率(香久山)

第3章 眺望阻害要因の解明

香久山の眺望阻害要因分析

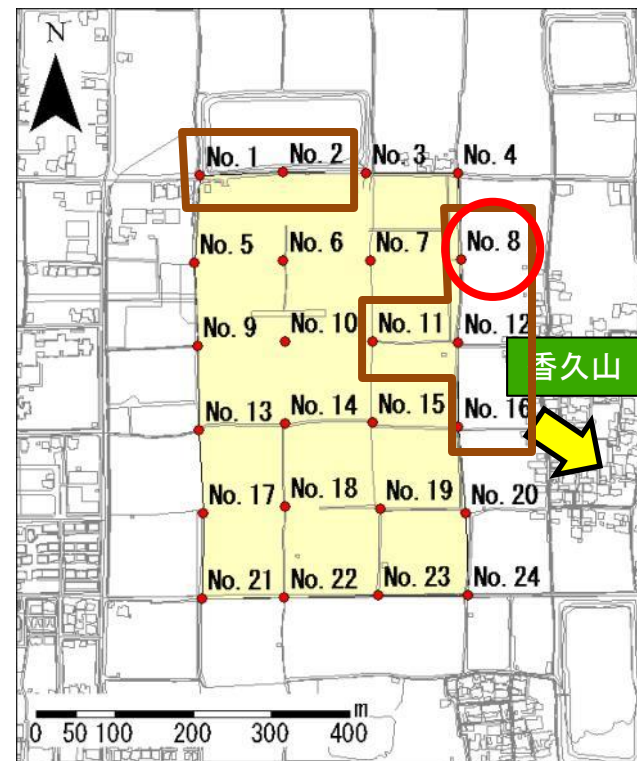
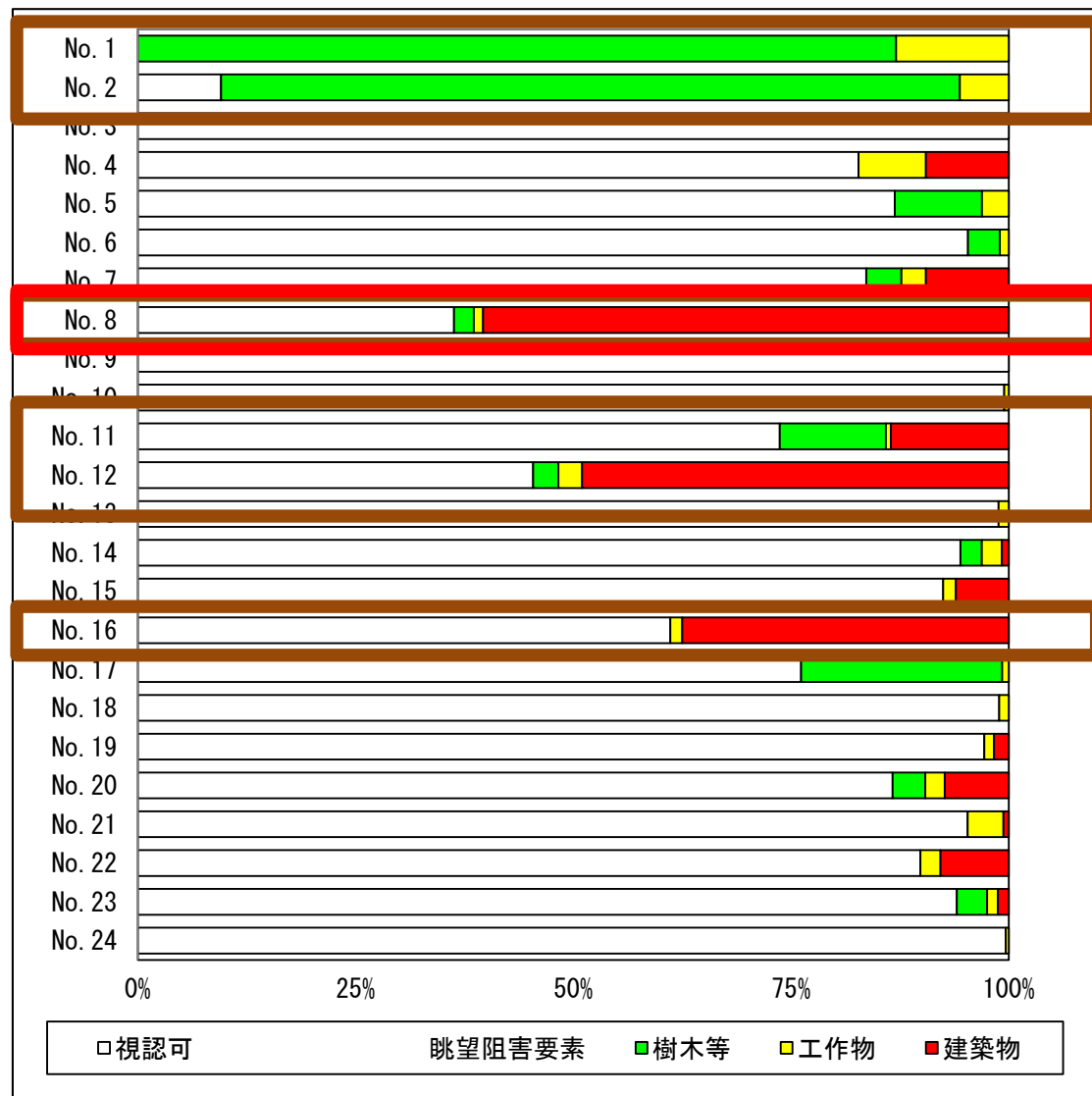
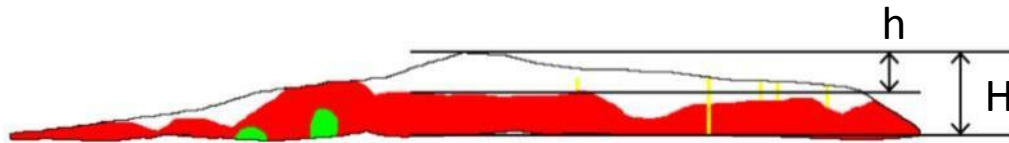


図 眺望阻害率(香久山)

第3章 眺望障害要因の解明

香久山の眺望障害要因分析

No.8 香久山

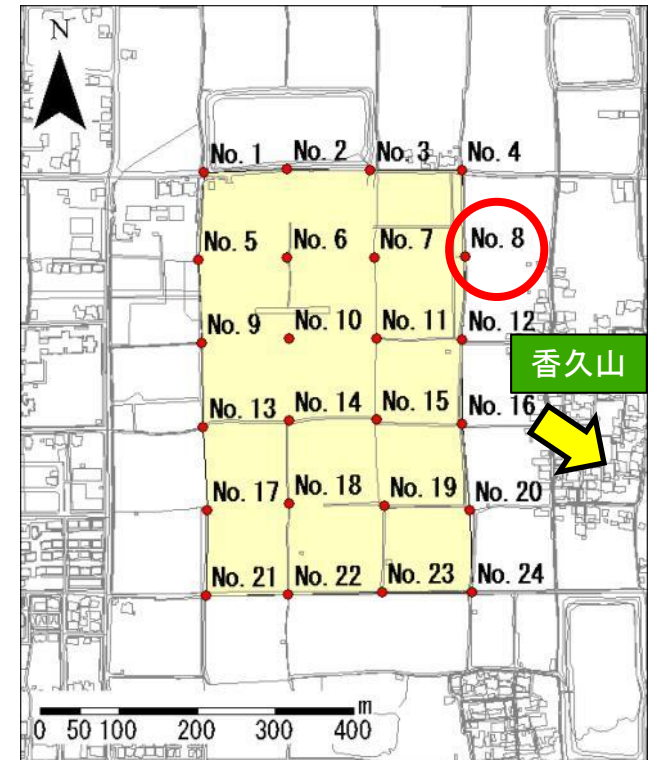


眺望障害要素

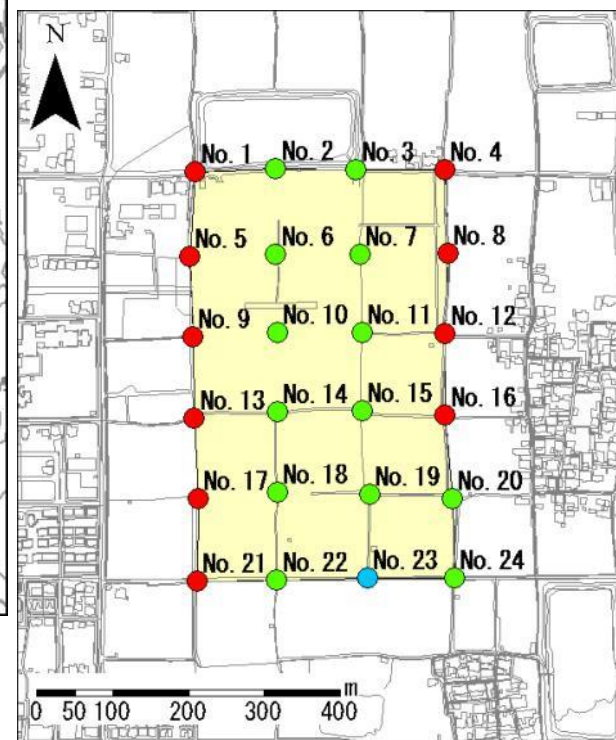
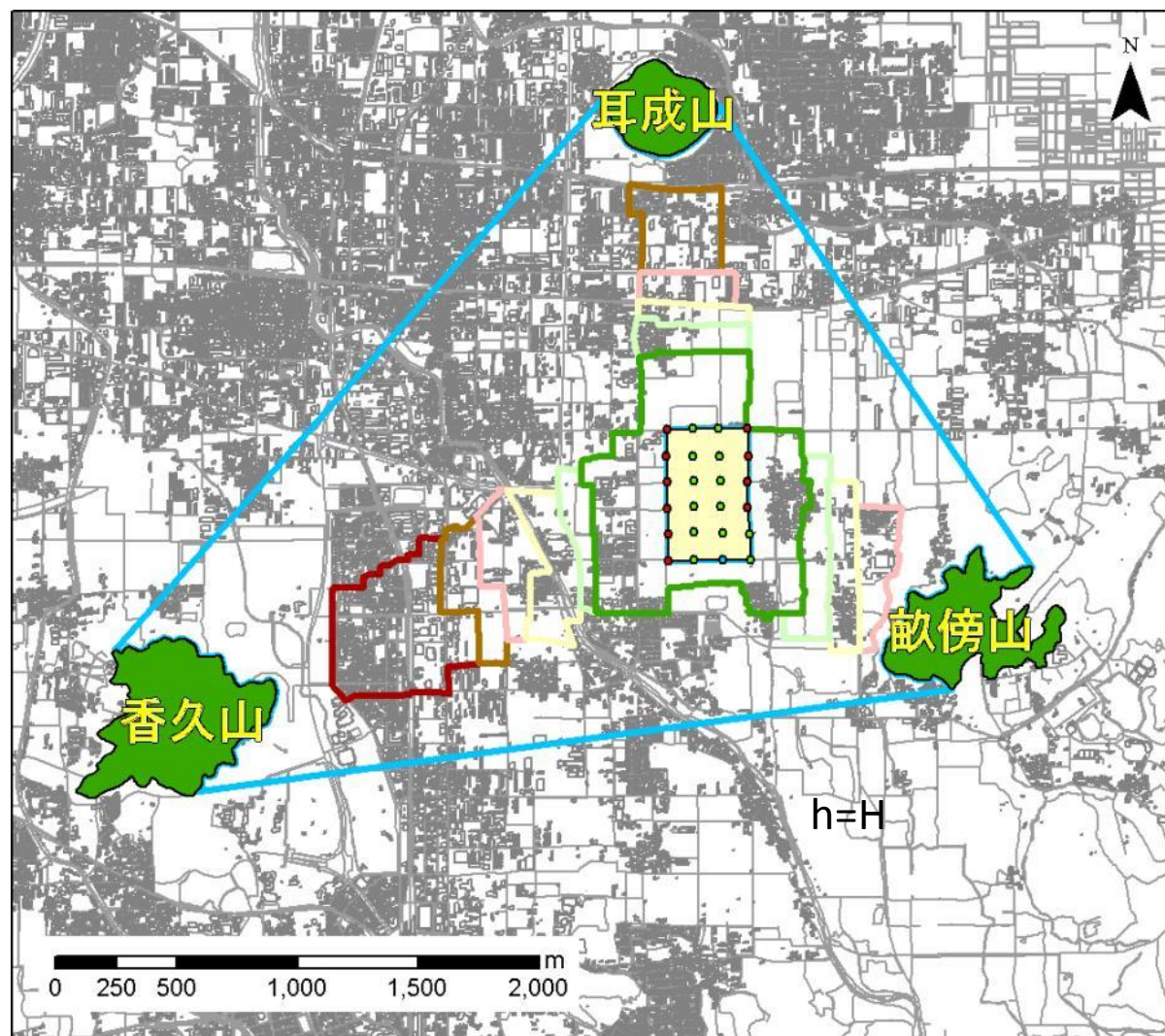
■ 樹木等	: 2.3%	／ 山エリア
■ 工作物	: 1.1%	／ 山エリア
■ 建築物	: 60.4%	／ 山エリア

眺望障害率 = 63.8% ／ 山エリア

見え高率 = $h / H \times 100 = 47.3\%$

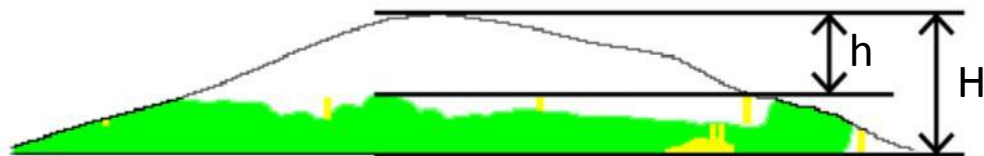


第4章 眺望景観保全のあり方について



第4章 眺望景観保全のあり方について

No.23 耳成山



眺望障害要素

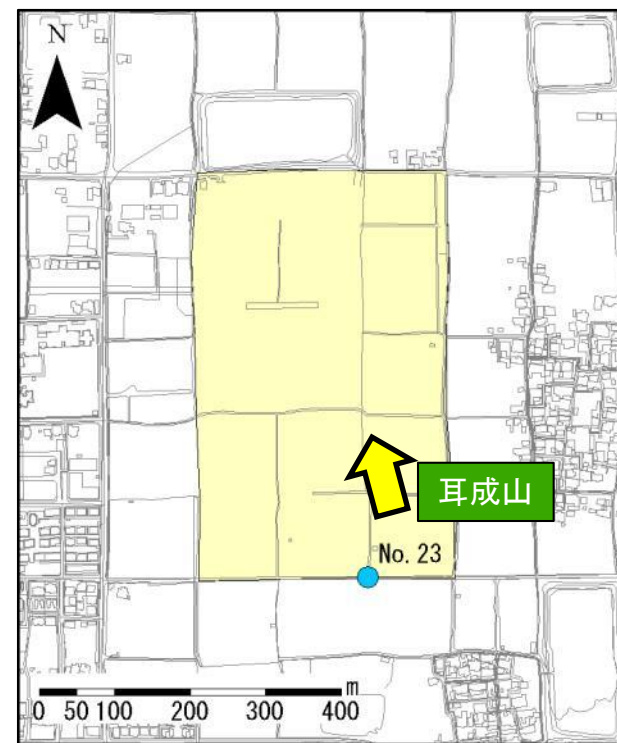
■ 樹木等	: 46.0%	／ 山エリア
■ 工作物	: 2.4%	／ 山エリア
■ 建築物	: 0.0%	／ 山エリア

$h=H$

眺望障害率 = 48.4% ／ 山エリア

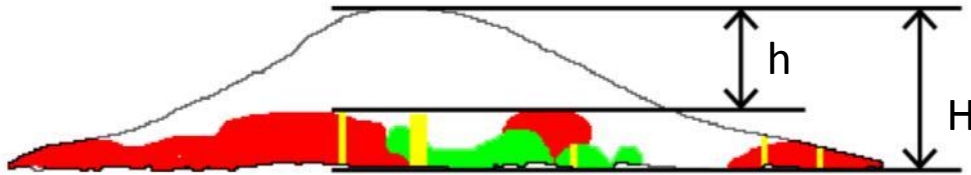
見え高率 = $h / H \times 100 = 71.7\%$

見え高率 = $h / H \times 100 = 30.0\%$



第4章 眺望景観保全のあり方について

No.23 畝傍山

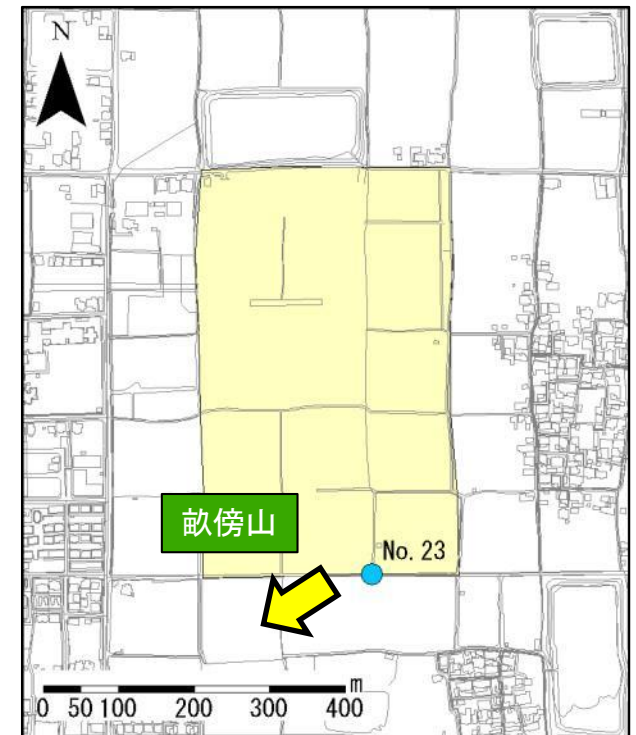


眺望障害要素

■ 樹木等	: 7.6%	／ 山エリア
■ 工作物	: 2.5%	／ 山エリア
■ 建築物	: 26.7%	／ 山エリア

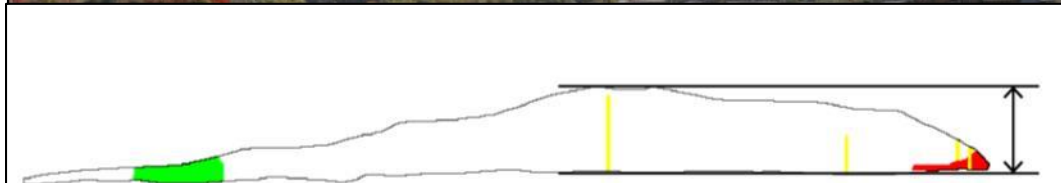
眺望障害率 = 36.8% / 山エリア

見え高率 = $h / H \times 100 = 65.6\%$



第4章 眺望景観保全のあり方について

No.23 香久山

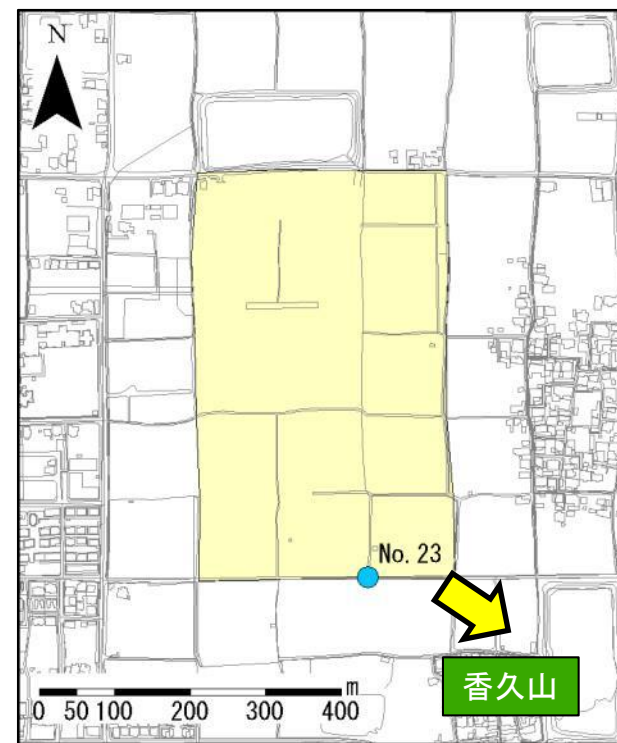


眺望障害要素

■ 樹木等	: 3.5%	／ 山エリア
■ 工作物	: 1.2%	／ 山エリア
■ 建築物	: 1.2%	／ 山エリア

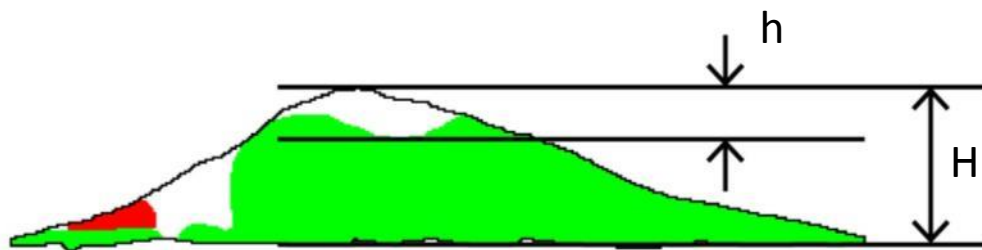
眺望障害率 = 5.9% / 山エリア

見え高率 = $h / H \times 100 = 100\%$



第4章 眺望景観保全のあり方について

No.4 畝傍山

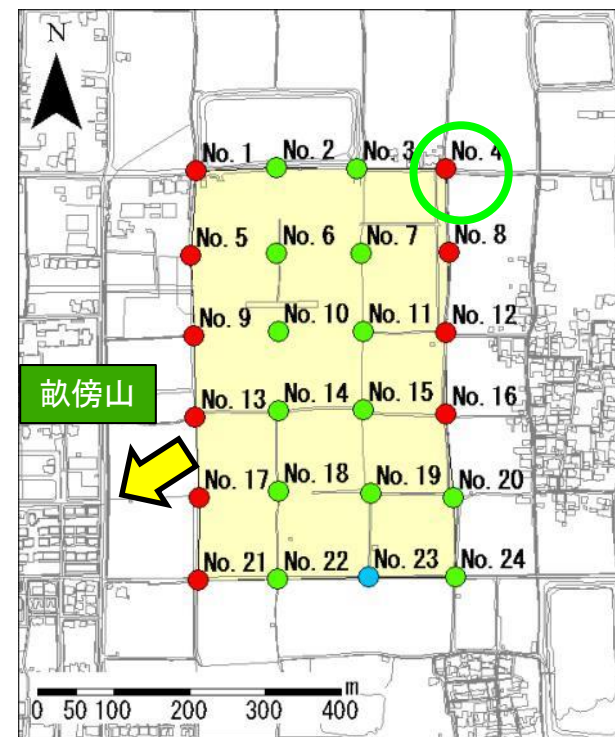


眺望障害要素

■ 樹木等	: 83.2%	／ 山エリア
■ 工作物	: 0.0%	／ 山エリア
■ 建築物	: 2.3%	／ 山エリア

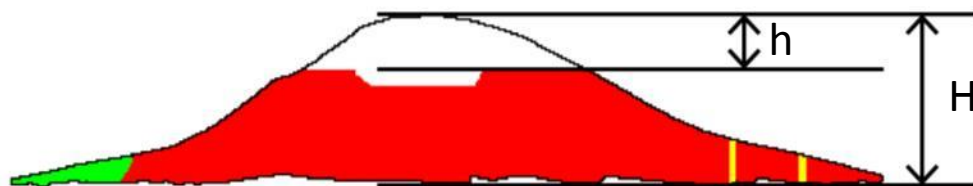
眺望障害率 = 85.5% ／ 山エリア

見え高率 = $h / H \times 100 = 30.0\%$



第4章 眺望景観保全のあり方について

No.17 畝傍山



眺望障害要素

- 樹木等 : 2.4% / 山エリア
- 工作物 : 0.7% / 山エリア
- 建築物 : 79.6% / 山エリア

$h=H$

眺望障害率 = 24.3% / 山エリア

見え高率 = $h / H \times 100 = 31.9\%$

